2022

消防年報

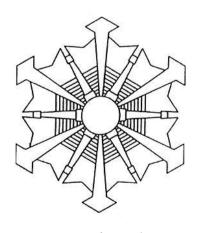
第50号



長野県 千曲坂城消防組合



消 防 年 報 2022



消防章

消防章は、消防の象徴であって、次の意味を有する。

- 1 雪の結晶は、水、団結および純潔の意味をもち職員の性情を表す。
- 2 水管、管鎗および水柱は、消防の究極の目的である火災 にとどめをさす武器であって、消防の任務を完遂する機械 と水を表す。
- 3 日章は、消防のあり方を表す。すなわち日輪は火である とともに、万物を保護し、育成する太陽であるところから、 消防もその対象は火であり、また、住民の太陽であること を意味する。

関係市町の市町章



千 曲 市

(平成16年2月6日制定)



坂 城 町

(昭和30年10月1日制定)

市章は、千曲市の誕生にあたり、広く一般から、 市のシンボルとなるデザインを公募し、全国各地か ら寄せられた 1,869 作品の中から、市章選考委員会 において選考を行い、市民アンケートを経て制定し たものです。

デザインは、「共生と交流の和・環をイメージし、 千曲市の「千」を表現」したもので、市の将来都市 像である「千曲川に月や花が映える共生と交流のま ち都市」実現への願いが込められています。 新町発足とともに一般募集により決定した もので、「サカキ」を図案化し、円周は「和」 を表し、中央の線は「飛躍する翼」を象徴し たものです。

はじめに

この年報は、令和 3 年(度)中の消防業務の内容と各種統計及び 令和 4 年 4 月の千曲坂城消防組合の消防現勢等を収録したものです。 内容をご覧いただき関係皆様方の一助となれば幸いに存じます。

また、内容についてお気づきの点がありましたら、消防本部まで お問い合わせください。

令和 4 年 9 月 千曲坂城消防本部



千曲坂城消防本部

(平成16年9月1日制定)

【千曲坂城消防本部章】

この消防本部章は、平成15年9月発足とともに、職員からの募集により決定したもので、以下の意味を有しています。

- 管轄する「千曲市と坂城町のアルファベット頭文字である「C」と「S」を 図案化
- ・ 山々に囲まれた千曲市・坂城町 (グリーン:坂城消防署)、その中央に流れる千曲川 (ブルー:戸倉上山田消防署)、そして、名勝 田毎の月 (オレンジ: 更埴消防署) をイメージしています
- ・ 三署団結し災害に立ち向かい、消防の使命である生命・身体・財産を住 民から守ることを表しています

■一目統計

■管轄区域の概要

R4.4.1 現在

R4.4.1 現在

R3 年中

			面積(k㎡)	人口 (人) ※	世帯数(世帯)※
合		計	173.43	72,632	28,435
千	#	市	119.79	58,281	22,268
坂	城	町	53.64	14,351	6,167

※人口/世帯数:市、町広報紙に基づく数値

■消防の予算

消防予算

1,106,015 千円 (令和 4 年度当初予算)

■消防施設•車両等

本部 1 ※3課9係 庁舎 消防署 3 職員数合計 102人

	消がポンプ自動庫(水槽付含)	7	指揮車	4
車	救助工作車	2	情報伝達用バイク	4
車両(台)	はしご車	1	大型水槽車	1
	化学車	1	その他	13
	救急車	7	合計	40

■119番通報受信(件) R3年中 ■火災(件)

	合 計	5,143
	火災	64
災害	救急	3,387
三 通	救助	37
報	他市•転送	56
∓IX	その他	121
問台	させ・誤報等	1,478

出火	/件数合計	42	
	建物	17	出出
内	林野	1	出火原因
訳	車両	1	
	その他	23	

	1位	たき火	19
) 	2位	放火又は放火の疑い	4
1	3位	こんろ	3
J	4位	電気機器	2
	4位	ストーブ	2





その他

■救急・救助・その他

R3年中

37件

	救急		救助	その他						
出動件数	3,454 件	出動件数	36件		出動件数	211件				
不搬送件数	157件	活動件数	20 件		救急支援	90 件				
搬送人員	3,307人	救助人員	22人	, ch	Dr ヘリ支援	31 件				
	_	•	N/	内訳	偵察	27件				
				ارة	危険物流出	26 件				









■防火対象物数(件)

合 計	3,056
千曲市	2,344
坂城町	712

R4.4.1 現在

■危険物施設数(件)

	千曲市	坂城町	合計	管内合計
貯蔵所	136	121	257	358
取扱所	72	29	101	300

R4.4.1 現在

■救命講習受講状況(人) R3 年中

■秋川・明白文明状がい	
応急手当普及員講習	新型コロナ ウイルスの ため 中止
上級救命講習	10
普通救命講習	177
その他	107

目 次

■千曲坂城消防組合の概況

千曲坂城消	防組合	このま	あら	ま	し		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	2
va √h																															
総務																															
管轄区域の		•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	10
千曲坂城消	防組合	7組紀	哉図		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	11
令和 4 年度	千曲場	₹城氵	肖阞	組	合	重	点	施	策		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	12
消防の予算	• •	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	14
消防予算	• •	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	14
決算額		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	14
令和4年	度消防	与組合	含子	算	0	内	訳		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	15
消防職員		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	16
職員数(消防す	三員)	0)	状	況		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	16
職員の階	級・年	三齢と	犬況	1	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	16
職員配置	状況	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	17
職員の教	養 •	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	18
内外部	研修等	È '		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	18
学校教	養等	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	18
表彰		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	18
職員資	格取得	非状沙	兄	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	19
消防施設•	車両等	£ .		•				•	•	•	•	•	•		•			•					•	•	•		•		•	•	20
土地・庁	舎及て	ド訓練	東塔	:			•		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•				•	•	•	•	•		•	•	20
現有車両	の状況	٠ ج						•		•	•	•	•	•		•		•	•	•	•		•	•	•		•		•		21
受信・消防	水利・	通信	言設	'備	の:	状	況			•	•	•	•	•		•		•	•	•	•		•	•	•		•	•	•		23
災害受信																															
消防水利	の状況	2 .		•			•		•				•	•	•	•		•					•	•			•		•	•	23
通信設備	(デシ	シタナ	レ)	の (状	況				•	•																				24
署別通信	設備	(デミ	ジタ	ル) (の:	状	況																							24
通信設備																															
IP 無線機																															

火 災 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
令和 3 年中の火災と前年比較 ・・・・・・・・・・・・・・・・・28
月別・市町別火災状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
火災原因別発生状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
用途別火災発生状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
時刻別火災発生状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
火災件数と損害額の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
危険物 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
危険物施設市町別状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
数量別危険物施設状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
危険物事務処理状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
少量危険物届出状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
危険物施設立入検査状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
予 防 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
防火対象物の現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
中高層建築物市町別・階層別・用途別状況 ・・・・・・・・・・・・・・34
防火管理実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
防火対象物の立入検査実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・35
防火管理講習修了者状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
予防関係各種届出状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
用途別・工事別・建築同意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
防火対象物の点検報告等対象物数 ・・・・・・・・・・・・・・・・36
■警 防 · 救 急
出動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
火災出動状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
救助出動状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
その他災害出動状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
車両別出動状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
訓 練 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
職員訓練状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
無人航空機運航状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
救助隊訓練状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
消防団訓練指導等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・41
消防相互応援協定等締結状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・42
救 急 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43

救急状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
事故種別出動状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
過去 10 年間の救急出動の変化 ・・・・・・・・・・・・・・・43
月別救急状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
市町別救急状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
年齢別救急状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
傷病程度別搬送状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
発生場所別搬送状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
曜日別出動状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
時間別出動状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
医療機関別搬送状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
現場到着までの所要時間別状況 ・・・・・・・・・・・・・・・46
覚知から医療機関までの所要時間別状況 ・・・・・・・・・・・・・46
救急隊員が行った応急処置等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・46
医療機関別搬送状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
普通救命講習等の実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・48
三 気 象
気象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
年間降水量と平均気温の変化・・・・・・・・・・・・・・・・50
観測地点別年間風向頻度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
各観測地点の気象状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・51
千曲坂城消防本部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
更埴消防署・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53
坂城消防署 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55
■消 防 団
消 防 団 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・58
消防団の組織 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・58
消防団員の階級別定員と実員状況 ・・・・・・・・・・・・・・59
消防団員の年齢状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・59
消防団員の勤続年数状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・60
消防団員の報酬・費用弁償等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・60
表彰等受章状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・61

■災害のないまちづくりのために

令和 4 年度防災推進目標	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• (64
防災推進制度 ・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	٠ (66
消防組合関係者・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	٠ (38

千曲坂城消防組合の概況



千曲坂城消防本部/戸倉上山田消防署庁舎

■千曲坂城消防組合のあらまし

平成 15 年	9月	1 日	千曲坂城消防組合発足
			更埴市・戸倉町・上山田町の合併に伴い、更埴市消防本部と坂城戸倉上山田
			消防組合が一元化、本部・3消防署の組合、職員定数92名でスタートする
	10 月	5 日	宮坂博敏氏 管理者就任
平成 16 年	2 月	19 日	第25回県消防職員意見発表会(戸倉創造館)
	7月	18 日	福井県豪雨 福井市〜美山町にかけて孤立住民救助活動(19日迄)
			緊急消防援助隊(1 隊)5 人、延べ2 日間出動
	8月		更埴消防署 査察車配備
	9月		戸倉上山田消防署 仮眠室改修工事
	10 月		更埴消防署 仮眠室改修工事
	10 月	25 日	新潟県中越地震 小千谷・長岡市救急救助活動 (29 日迄)
			緊急消防援助隊(2 隊)10 人、延べ 6 日間出動
	12月		戸倉上山田消防署 高規格救急自動車更新
			更埴消防署 消防ポンプ自動車更新
平成 17 年	5月	28 日	千曲川・犀川連合水防演習が千曲橋上流で開催される
	6月	15 目	坂城消防署 気象観測装置整備
平成 18 年	1月		消防本部 支援車配備
	2 月	28 日	更埴消防署 高規格救急自動車更新
	7月	20 日	岡谷市豪雨災害に救助隊(1 隊)延べ 5 人が 2 日間活動(21 日迄)
	8月	24 日	第 35 回全国消防救助技術大会(札幌)ほふく救出に出場(入賞)
	9月	5 日	梯子車オーバーホール (12月 22日迄)
平成 19 年	10 月	5 日	近藤清一郎氏 管理者就任
	12 月	19 日	戸倉上山田消防署 高規格救急自動車更新
平成 20 年	4月	1 目	消防広域化を進めるための準備組織として
			「東北信地域消防広域化推進事務局」を長野市に設置(職員1名派遣)
	6月	16 目	消防本部 原因調査車配備(国際ソロプチミスト千曲より寄贈)
	10 月	6 目	広域化に関する調査・研究及び協議を行う組織「消防広域化研究協議会」設立
	11 月	28 日	戸倉上山田消防署 救急救助用圧縮空気製造設備整備
平成 21 年	8月	20 日	第 38 回全国消防救助技術大会(横浜)
			ほふく救出(入賞:1 位)、ロープブリッジ渡過出場(入賞)
	12 月	1日	戸倉上山田消防署 休憩室増築工事
平成 22 年	6月	25 日	千曲坂城消防組合行政事務改善委員会「消防救急無線デジタル化整備に関する
			検討部会・救助工作車更新に関する検討部会」設置
	8月	27 日	第 39 回全国消防救助技術大会(京都)ほふく救出に出場(入賞)
	12 月	24 日	「東北信消防救急無線デジタル化推進委員会」設置
平成 23 年	2月	24 日	戸倉上山田消防署 高規格救急自動車更新

平成 23 年	3 月	11 日	東日本大震災(東北地方 震度7 14時46分) 千曲市、坂城町 震度3
			緊急消防援助隊出動(宮城県出動 3月28日迄 1次隊~6次隊 総員51名)
	3 月	12 日	長野県北部地震(震度6強 3時59分)千曲市、坂城町 震度3
	4月	1 目	平成 24 年 3 月迄 緊急雇用創出対策事業として住宅火災警報器普及員 2 名採用
	5月	16 目	梯子車オーバーホール (8月31日迄)
	10 月	1 目	消防通信指令システム一部改修整備
	10 月	28 目	戸倉上山田消防署 資機材搬送車配備
平成 24 年	4月	1 目	千曲坂城消防組合行政事務改善委員会
			「本部、署の組織等に関する検討部会・庁舎整備等に関する検討部会」設置
	5月	18 日	早期情報収集伝達用バイク配備(1 台)
	8月	7 日	第 41 回全国消防救助技術大会(東京)ほふく救出(入賞)に出場
	8月	22 日	更埴消防署 高規格救急自動車配備 (JA 共済連長野より寄贈)
	9月	14 日	消防本部 2階女子トイレ改修工事
	11月	11 目	岡田昭雄氏 管理者就任
平成 25 年	2 月	25 日	千曲坂城消防組合職員定数条例一部改正により、平成25年4月1日から消防組
			合職員定数 102 人となる
	3 月	27 日	更埴消防署 水槽付消防ポンプ自動車更新
			デジタル無線整備の委託に関する協定(東北信地域7消防本部による共同整備)
	9月	25 日	千曲坂城消防組合行政事務改善委員会
			「現場でのICT(情報通信技術)活用に関する検討部会」設置
	12 月	3 日	「長野県市町村振興協会消防本部相互応援活動強化事業」による配備
			【人員搬送車、早期情報収集伝達用バイク(3台)、軽トラック
			バルーン投光機、ドライスーツ等購入
平成 26 年	3 月	25 日	耐震調査 (千曲坂城消防本部・戸倉上山田消防署庁舎)
	7月	29 日	更埴消防署 軽トラック更新
	8月	25 日	「消防本部庁舎建設整備準備室」を設置
	8月	27 日	第 43 回全国消防救助技術大会(千葉)ほふく救出・ロープ応用登はんに出場
			※広島市における土砂災害により中止
	9月	5 日	耐震調査(更埴消防署庁舎)
	9月	17 日	空気式救助マット整備
	9月	28 日	御岳山噴火災害(10月16日迄)
			長野県消防相互応援協定により延べ 26 人が 20 日間活動
	10 月	1 日	「通信指令装置で統合型位置情報通知システム」運用開始
			指揮隊によるスマートフォンを活用した災害現場の映像中継運用開始
	11 月	17 日	更埴消防署 高規格救急自動車更新
	11 月	22 日	長野県神城断層地震(長野県北部 震度 6 弱 22 時 08 分)
			千曲市・坂城町 震度 4
			長野県消防相互応援協定により 10 人が出動

平成 26 年	12 月	11 日	更埴消防署 化学防護服整備
	12 月	26 日	総務省消防庁 消防大学校 消防研究センターとの合同火災原因調査
平成 27 年	3 月	17 目	消防救急デジタル無線整備完了
	5月	1 日	庁舎改築事業に伴い、消防本部機能を一部移転
			(総務課、予防課は更埴消防署)
	6月	1 日	消防救急デジタル無線設備 本格的な運用を開始 ※整備完了3月17日
	7月	15 日	情報セキュリティ対策委員会設立 ※「情報セキュリティ対策基準」策定
	7月	28 日	御嶽山噴火災害 長野県消防相互応援協定に基づき再捜索活動のため3名活動
			(8月7日迄) ※捜索活動は7月29日から8月6日(9日間)
	8月	4 日	庁舎改築事業に係わる事務所棟等の一部解体工事着工
			※工事期間 平成 27 年 8 月 4 日から平成 28 年 3 月 29 日
	8月	14 日	戸倉上山田消防署 仮設庁舎での業務開始 (事務所棟 食堂棟)
	8月	29 日	第 44 回全国消防救助技術大会(神戸) ほふく救出(入賞)、ロープ応用登はん(入賞)に出場
	9月	1 日	更埴消防署、坂城消防署 気象観測装置整備完了
	10 月	3 日	長野県緊急消防援助隊合同訓練(千曲市 更埴庁舎更埴保健センター会議室)
	10 月	4 日	長野県総合防災訓練 (千曲市大西緑地公園等)
	12月	24 日	戸倉上山田消防署 救助工作車更新 ※緊急消防援助隊登録申請
平成 28 年	1月	12 日	戸倉上山田消防署 救助工作車運用開始
	3 月	1 日	「消防本部組織規則の一部改正」により 3 課 8 係となる(査察指導係を追加)
	3月	1 目	「消防署組織規程の一部改正」により 3 署 18 係となる(各署に査察指導係、
			戸倉上山田消防署、更埴消防署に救助係、坂城消防署に救急係及び各署に指揮
			隊を追加)
	3 月	29 日	戸倉上山田消防署庁舎改築事業 本体工事着工
	3 月	30 日	職員の給与に関する条例の一部改正 (等級別基準職務表)
	3 月	31 日	「通信指令装置高機能化整備」完了
	4月	1日	「女性活躍推進計画に基づく千曲坂城消防組合特定事業主行動計画」策定
	4月	1 日	「人事評価制度」導入
	6月	15 日	ドクターヘリ場外離着陸場調印式(坂城町 日精樹脂工業株式会社)
	8月	1 日	千曲市において局地的豪雨による災害が発生
			上徳間地籍:床下浸水 1 件、物置内浸水 1 件、戸倉地籍:床上浸水 1 件の被
			害を確認。また、須坂地籍においては土砂崩落が発生、3世帯8名に避難勧告が発
			令された
	8月	18 日	防火服等購入事業 ※5 ヶ年計画
平成 29 年	2 月	1 日	「消防本部組織規則の一部改正」により3課9係となる(企画係を追加)
	3月	15 日	戸倉上山田消防署庁舎改築事業 竣工検査
	3 月	29 日	戸倉上山田消防署新庁舎における一部業務開始
	4 月	1日	戸倉上山田消防署新庁舎における業務を開始
	4月	1 日	「千曲坂城消防組合環境率先先行行動計画」策定
	5月	1 目	戸倉上山田消防署庁舎竣工式

	6月	1 日	消防本部 業務車配備
	6月	2 日	梯子車オーバーホール (8月4日迄)
	7月	28 日	消防警察連携会議(山岳遭難連携)
	8月	7 日	更埴消防署 資機材搬送車配備
			更埴消防署・坂城消防署 救助用ゴムボート配備
	9月	6 日	県宝「松田館」にて火災 3棟 延644.16㎡全焼(千曲市)
	11 月	1 日	「千曲坂城消防組合公共施設等総合管理計画」策定
	11月	1 日	千曲坂城消防組合行政事務改善委員会
			「車両・消防資機材等の整備に関する検討部会」設置
平成 30 年	1月	26 日	西岸地区に「千曲坂城消防組合川西分署」の設置を求める請願
			※2月19日 消防組合議会において採択となる
	2 月	8 目	第39回長野県消防職員意見発表会(千曲市)
	3 月	12 日	長野県公営企業管理者との「公設消火栓使用に関する協定書」締結
	3月	16 目	坂城消防署 大型水槽車配備
	3 月	16 目	消防災害支援隊「SWALLOW」発足式
	4月	1 日	「千曲坂城消防本部消防災害支援隊設置要綱」施行
	4月	1 日	「千曲坂城消防本部における災害現場報道マニュアル」策定
	5月	7 日	長水生コンクリート事業協同組合、上小生コン事業協同組合と「災害時における
			消防用水の確保に関する協定」締結
	7月	5 日	第 47 回消防救助技術大会関東地区指導会(水上の部)東京都
			基本泳法(入賞)、水中結索出場
	7月	26 日	ドクターヘリ場外離着陸場調印式(坂城町 株式会社青木固研究所)
	10 月	3 日	坂城消防署 業務車配備
	10 月	10 日	特殊勤務手当条例一部改正(施行日:平成31年4月1日)
	11月	1 日	「はしご車の搭乗体験に係る運用要領」策定
	12月	5 日	坂城消防署 消防ポンプ自動車(CAFS)更新
	12月	20 日	坂城消防署 車庫整備
平成 31 年	1月	15 日	更埴消防署 車庫前舗装工事(18日迄)
	3 月	13 目	戸倉上山田消防署 水槽付消防ポンプ自動車(CAFS)更新
令和元年	7月	18 目	第 48 回消防救助技術関東地区指導会(水上の部)群馬県高崎市
			基本泳法(入賞)、水中結索出場
	8月	25 日	第 48 回全国消防救助技術大会 岡山県岡山市
			陸上の部:ほふく救出(入賞:3位)、水上の部:基本泳法出場(入賞:1位)
	8月	19 日	更埴消防署 ホース乾燥塔整備
	8月	30 日	戸倉上山田消防署 防災倉庫兼車庫整備
	10 月	2 日	第 48 回全国消防救助技術大会 水上の部「基本泳法」県知事表敬訪問
	10 月	12 日	「令和元年東日本台風」による河川等の内水氾濫により管内に浸水被害が発生
			「令和元年東日本台風」に伴う警防本部を設置
			被災家屋等 ※令和2年3月1日現在

			71 - 1,100 pr (min 1,101 pr)
			13日から16日までの4日間、長野県消防相互応援協定に基づき、救助隊、救急隊
			等、延べ23名が長野市穂保地区などへ出動、住民の救出活動などを実施
	11月	1 目	更埴消防署 業務車配備
令和 2 年	2月	27 日	更埴消防署 高規格救急自動車更新
	4月	1 目	千曲坂城消防組合会計年度任用職員制度開始となる(3名採用)
	4月	1 日	「千曲坂城消防本部における障害者活躍推進に関する事業主行動計画」策定
	6月	1 日	「女性活躍推進法に基づく千曲坂城消防組合特定事業主行動計画」の一部を改正
	6月	2 日	「更埴消防署救助工作車更新に関する検討部会」設置
	7月	7 日	全署に救助用ゴムボートを追加配備(戸倉上山田消防署 2 艇・更埴消防署 2 艇・
	- -	0 11	坂城消防署1艇)
	7月	8日	「令和2年7月豪雨」に伴う警防本部を設置
	8月	19 日	「消防・警察部隊活動拠点としての施設使用に関する覚書」締結 (長野県立歴史館、千曲警察署)
	9月	1 目	「新型コロナウイルス感染症拡大」に伴う警戒本部を設置(14 日迄)
	9月	21 日	「小野沢上の池使用に関する覚書」締結(小野沢水利組合)
	9月	23 日	「消防・警察部隊活動拠点としての施設使用に関する覚書」締結
			(千曲市森将軍塚古墳館、千曲警察署)
	10月	8 日	戸倉上山田消防署訓練場用地取得(472 m²)
	10月	22 日	消防本部 査察車更新
	11月	$2\ \exists$	消防本部 業務車配備(軽自動車)
	11月	11 日	小川修一氏 管理者就任
令和 3 年	2月	10 日	更埴消防署トイレ改修整備(女子トイレ増設)
	3月	18 日	戸倉上山田消防署 高規格救急自動車更新
	4月	1 日	「更埴消防署庁舎整備に関する検討部会」設置
	4月	1 目	「女性活躍推進法に基づく千曲坂城消防組合特定事業主行動計画」の一部を改正
	4月	1 日	Net119 緊急通報システムの運用を開始
	4月	14 日	「消防・警察部隊活動拠点としての施設使用に関する覚書」締結
			(坂城町びんぐし公園・文化センター、千曲警察署)
	6月	19 日	第39回長野県消防救助技術大会 長野市
			陸上の部:ほふく救出(入賞:1位)、水上の部:基本泳法(入賞:1位)
	7月	12 日	静岡県熱海市土石流災害 救助活動(20日迄)
			緊急消防援助隊(1 隊)5 人 延べ9日間出動
	8月	14 日	「令和3年8月11日からの大雨による災害警戒」に伴う警戒本部を設置
	8月	25 日	消防通信指令システム部分更新事業
	10 月	11 日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(長野県主催・受援図上訓練)
	10月	13 日	戸倉上山田消防署梯子車更新に関する検討部会設置
令和 4 年	1月	24 日	千曲坂城消防本部配備体制及び警防本部等の運用に関する要綱の新規制定

床上浸水: 436 棟 (千曲市 425 棟、坂城町 11 棟) 床下浸水: 1,198 棟 (千曲市 1,197 棟、坂城町 1 棟) 千曲坂城消防本部緊急消防援助隊受援計画の全部改正

- 2月 14日 更埴消防署 救助工作車更新
- 6月 18日 第40回長野県消防救助技術大会 長野市 陸上の部:ほふく救出(入賞:1位)、水上の部:基本泳法(入賞:1位)
- 7月 15日 第50回消防救助技術大会関東地区指導会 東京都立川市 水上の部:基本泳法(入賞)
- 8月 26日 第50回全国消防救助技術大会 東京都立川市 陸上の部:ほふく救出出場

令和3年度第42回防火ポスター展入賞

最優秀賞 【消防長賞】



南条小学校 吾妻啓志



南条小学校 竹内萌乃



杭瀬下保育園 竹口侑良

優秀賞 【千曲坂城危険物防火管理協会長賞】



治田小学校 山本彩愛



治田小学校 中島唯翔



さゆり幼稚園 宮﨑晴矢

優秀賞 【千曲坂城幼少年婦人防火委員会長賞】



埴生小学校 倉沢虹羽



埴生小学校 吉原美羽



上山田保育園 福田詩衣

総務



令和 4 年度辞令交付式

■管轄区域の概要

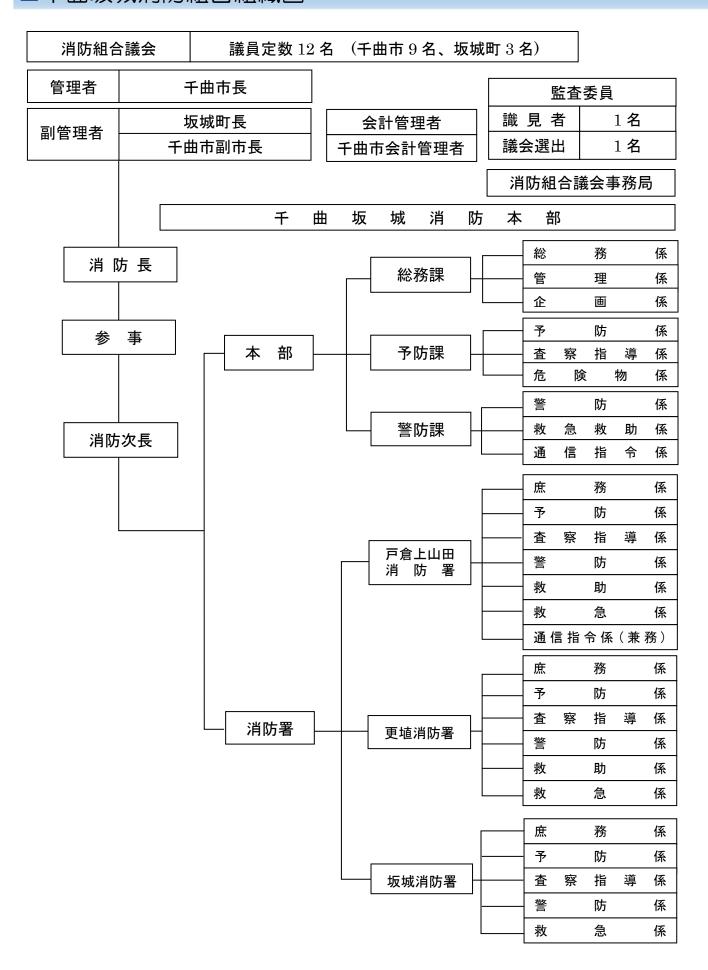


◇面積·人口 各年 4.1 現在

							н	111 70 11
区分	面積	人			人口	世帯数	職員(消[1人	
年	(km²)	総数	男	女	増減数	臣 市 致	人口	世帯数
令和 3年								
千曲市	119.79	58,694	28,431	30,263	_	22,391	_	_
坂城町	53.64	14,565	7,203	7,362	_	6,193	_	
計	173.43	73,259	35,634	37,625	_	28,584	718	280
令和4年								
千曲市	119.79	58,281	28,059	30,222	$\Delta 413$	22,268	_	_
坂城町	53.64	14,351	7,080	7,271	$\Delta 214$	6,167	_	
計	173.43	72,632	35,139	37,493	$\Delta 627$	28,435	712	278

※人口/世帯数:市、町広報紙に基づく数値

■千曲坂城消防組合組織図



■令和 4 年度千曲坂城消防組合重点施策

令和 4 年 4 月 1 日 消 防 長

千曲坂城消防本部は、発足以降「住民が安全で安心して暮らせる地域づくり」の実現を目指し、住民から信頼される消防体制を推進してきました。

しかしながら、昨今の諸情勢は絶え間なく変化し続けており、それに伴い地域の消防を取り巻く環境 も、日々変化しています。

地震災害に加え、地球温暖化の影響と考えられる大規模な台風や記録的な豪雨の頻度が高まるなど、 毎年のように各地で被害が発生しており、災害は確実に激甚化、頻発化しています。

また、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症は、日常生活をはじめ消防行政に様々な影響を及ぼ し続けており、いまだに収束の兆しが見えない状況です。

さらに、令和 4 年 2 月に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、社会の安全、安心を 脅かす危険や脅威が顕在化し、国民生活には、これまで以上に高い危機管理意識が必要とされることが 考えられます。

このような時代の変化に対応し、住民が安心して暮らせる、災害に強い地域づくりを推進するため、 我々は消防行政に求められている役割を確実に果たしていく必要があります。

これらのことを踏まえ、以下の項目を重点施策として掲げ、住民の期待に応えられるよう、組織力の向上を図るとともに、効果的な組織運営を図っていくことといたします。

1 重点的に行う施策

- (1) あらゆる災害に対する安全・迅速・的確な対応
 - ・実災害に即した訓練の推進と、消防活動及び指揮本部運営等の災害対応力の強化
 - ・安全管理に係る過去の受傷、事故等の教訓をもとにした危険回避能力の向上
 - ・119番通報受信体制、通信指令体制の充実強化
 - ・市、町、消防団及び地域と連携した災害対応力の強化
- (2) 一人でも多くの命を救うための救急体制の強化
 - ・安全、確実、迅速な救急対応による、傷病者の、医師の管理下への引き継ぎ
 - ・専門化、高度化する救急業務の質を確保するための、適切な口頭指導等も含めた 指導救命士を中心とした救急教育体制の充実
 - ・新型コロナウイルス感染防止対策の徹底及び感染防止資器材配備の充実強化
 - ・コロナ禍における、住民に対する救命講習の効果的な受講促進
- (3) 効果的な火災予防の推進
 - ・社会情勢を踏まえた、潜在的な危険度の高い防火対象物の優先的な違反是正
 - ・適切な防火管理の普及を目的とした、わかりやすく効果的な防火指導
 - ・幼少期における防火意識の高揚に係る事業の推進
 - ・住宅火災から生命と財産を守るための火災予防の意識啓発と、住宅用火災警報器の設置率向上及び 維持管理の推進

- (4) 地域住民に信頼される消防への志向
 - ・住民一人ひとりが防火、防災への関心を高め、具体的な防災行動に移せる、効果的な住民指導の推進
 - ・社会情勢の変化や消防需要の動向を見極め、適時適切に業務の見直しを推進
 - ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底による、いかなる時も業務を継続できる体制の維持確保
 - ・職員の一体感及びコンプライアンス(法令遵守・業務改善)意識の醸成

2 取り組むべき主な課題

- (1) 職員資質の研鑽及び職場環境の整備
 - ・健康管理(メンタルヘルス含む)と公務災害及び各種事故防止の徹底
 - ・ハラスメント等防止及び排除に関する規程に基づいた対策の徹底
 - ・消防職員としての自覚及び目的意識の涵養並びに積極的な自己研鑽の推進
 - ・女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画の推進
- (2) 防災拠点としての消防庁舎の整備
 - 更埴消防署庁舎整備の推進
 - ・将来構想として、川西地区を視野に入れた防災拠点の調査研究
- (3) 業務内容及び効果の精査と効率化の推進
 - ・千曲坂城消防組合環境率先行動計画の数値目標達成に向けた取り組みの推進
- (4) 中長期計画に基づく消防車両等の更新整備に関わる消防力の充実強化
 - ・消防本部の整備指針及び整備計画の推進
 - 公共施設等総合管理計画の推進

3 むすびに

我々消防職員は、全体の奉仕者としての責任を自覚し、消防の任務遂行に向け、全力で専念していくとともに、地域住民の、命と暮らしを守り、住む人、訪れる人が、安全で安心できる地域づくりの実現を目標としています。職員の皆様は、掲げた重点施策の達成に向けて精励していくようお願いいたします。

■消防の予算

令和 4 年度の関係市町の一般会計予算総額は 33,460,000 千円、そのうち消防費は 1,320,535 千円 で、予算総額の約 3.9% となっています。

また、当消防組合の歳入総額は 1,106,015 千円で、歳入額の約 96% (1,059,542 千円) が関係市町の負担金で賄われています。

■消防予算(当初予算)

区分	会計市町一般	関係市町	比 率	消防組合	消防組合	消防組合予算額に対する 負担額				
年度	会計予算総額 (A)	消防費総額 (B)	$\frac{\text{(B)}}{\text{(A)}} \times 100$		負担金	住民1人当 り	1世帯当り			
	千円	千円	%	千円	千円	円	円			
	千曲市				千曲市					
R4	26,180,000	1,037,427	4.0		837,377					
	坂城町			1,106,015	坂城町	15,228	38,896			
	7,280,000	283,108	3.9		222,165					
合計	33,460,000	1,320,535	3.9		1,059,542					

^{※「}消防組合予算額に対する負担額」は、令和4年4月1日現在の人口、世帯数から算出

■決算額(歳出総額)

区分	会計市町一般 会計決算総額	関 係 市 町 消防費総額	比 率 (B)	消防組合	消防組合決算額	に対する負担額
年度	云引 <i>大</i> 异形般 (A)	用的負統領 (B)	$\frac{\langle \mathcal{S} \rangle}{\langle \mathcal{A} \rangle} \times 100$	決 算 額	住民1人当り	1世帯当り
	千円	千円	%	千円	円	円
	千曲市					
R2	34,444,000	934,680	2.7			
K2	坂城町			1,036,866	14,142	36,540
	8,937,000	435,871	4.9			
合計	43,381,000	1,370,551	3.2			

^{※「}会計市町一般会計決算総額」の市町については、十万円以下を切上げた数値

^{※「}消防組合決算額に対する負担額」は、令和3年4月1日現在の人口、世帯数から算出

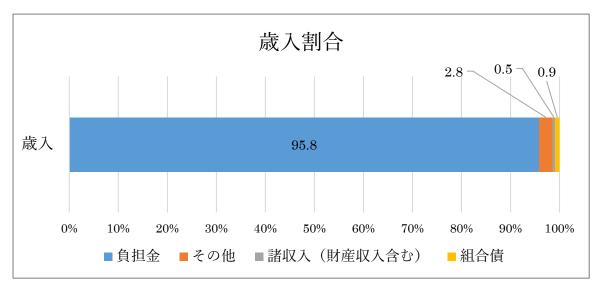
■令和 4 年度消防組合予算の内訳(当初予算)

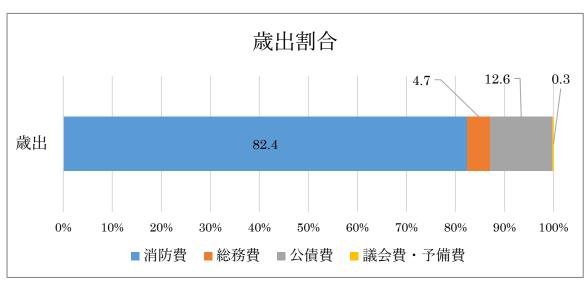
◆歳 入

◆歳 出

項		目	金	額	(千	円)
	計				1	1,10	6,01	15
負	担	金			1	1,05	9,54	42
手	数	料					1,28	31
玉	・県支出	金						2
財	産 収	入					2	21
繰	入	金					9,50	00
繰	越	金				2	0,00	00
諸	収	入					5,16	39
組	合	債				1	0,50	00

項		目	金	額	(千	円)
	計					1,10	6,0	15
議	会	費					9;	31
総	務	費				5	2,6	55
消	防	費				91	1,2	10
公	債	費				13	9,2	19
予	備	費					2,00	00





■消防職員

職員数は消防吏員 102 名(定員 102 名)と会計年度任用職員 3 名の合計 105 名です。

■職員数(消防吏員)の状況 ※定員:102名

R4.4.1 現在

階級別 年度	計	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
令和 4 年度	102 [4]	1	7	34	20 [1]	19	16 [2]	5 [1]

※〔〕: うち女性

■職員の階級・年齢状況

R4.4.1 現在

階級別									114.4.1 近江
年齢	計		消防監	司令長	司 令	司令補	士長	副士長	消防士
計	102	[4]	1	7	34	20 [1]	19	16 (2)	5 (1)
18 オー25 オ	12	[3]						7 (2)	5 [1]
26 オ~30 オ	11						2	9	
31 オ~35 オ	23					6	17		
36 オ~40 オ	13					13			
41 オ~45 オ	15	[1]			14	1 (1)			
46 オ~50 オ	15				15				
51 オ~55 オ	6			1	5				
56 才以上	7		1	6					

※〔〕: うち女性

■職員配置状況 R4.4.1 現在

課係	具 配 直 狄 沈 階級別	計	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
合	* 	102	1	7	34	20	19	16	5
消		1	1						
参	事	1		1					
	次 長 兼 課 長	1		1					
総	総 務 係	3			1	1	1		
総務課	管 理 係	2 (1)			1		1 (1)		
11/1	企 画 係	2 (1)			1		1 (1)		
	次 長 兼 課 長	1		1					
柔	副参事兼係長	1			1				
予防課	予 防 係	2			2				
課	査 察 指 導 係	2			1	1			
	危 険 物 係	1 (1)			(1)		1		
	課長	1		1					
警防課	警 防 係	3			1	1		1	
))課	救 急 救 助 係	3			2	1			
HZIN	通信指令係	6			3		1	2	
	署 長	1		1					
戸	副 署 長	1			1				
倉	庶 務 係	2			1			1	
戸倉上山田消防署	予 防 係	5 (1)			1 (1)		2	2	
田田	査 察 指 導 係	7			1	1	2	2	1
消 防	警 防 係	3			1	1			1
署	救 助 係	(2)			(1)	(1)			
	救 急 係	3			1	1			1
	署 長	1		1					
	副 署 長	1			1				
更	庶 務 係	3			1	1		1	
更埴消防署	予 防 係	8			2	1	3	1	1
防	査 察 指 導 係	9			2	3	3	1	
署	警 防 係	3			1	1		1	
	救 助 係	2 (1)			1	(1)			1
	救 急 係	4			1	2	1		
	署 長	1		1					
坂	副参事兼副署長	1			1				
坂城消防署	庶 務 係	2			1			1	
消吐	予 防 係	4			1	1	1	1	
署	査察指導係	5			1	1	2	1	
	警防係	3			1	1		1	
	救 急 係	3			1	2			

^{※()}内は課係兼務職員数

[※]戸倉上山田消防署については、本部と署を兼務する職員がいるため実際の職員数とは異なります

■職員の教養等

◆内外部研修等(web 等による講習を含む)

区分	令和 3 年度中(人)
二級小型船舶免許取得講習	3
玉掛技能者講習	2
クレーン資格講習	2
伐 木 特 別 講 習	2
フ ル ハ ー ネ ス 型 墜 落 制 止 用 器 具 講 習	2
潜水士免許取得講習	0
救 急 救 命 士 就 業 前 病 院 実 習	2
救 急 救 命 士 病 院 実 習 (生 涯 教 育)	24
長野地域 MC協議会事後検証会	18
信州ドクターヘリ事後検証会	59
解 剖 講 習 会	8
通信指令シンポジウム	0
関東違反是正事例研究会	0
毒劇物事故対策研修会	0
安全運転管理者講習	3
メンタルヘルス・ハラスメント防止研修	12

◆学校教養等

		区 分			令和3年度中(人)
消防	大学校	専 門 教 育	救 急	科	1
救 急	敦 教 命 研	修所(東京)	救 急 救 命	±	2
	初任教育	初	任	科	1
		救	急	科	1
	± 1,1	救	助	科	2
	専 科 教 育	火 災	調査	科	1
消	· 秋	<u>敬</u> 言	防	科	1
沙		予 防	査 察	科	1
防学校	幹部教育	上 級	幹 部	科	1
\^		操法指	導 員 講	習	1
	特 別	山 岳	救 助	科	2
	教 育	ビデオ硬性挿	管用喉頭鏡講	習	2
		気管挿管再講習	(長野県 MC 関	係)	1

◆表彰

区	分	令和 3 年度中(人・団体数)
	功 章	
 消 防 庁 長 官	永年勤続功労章	
消 防 庁 長 官 	表 彰 旗	
	第 頭 綬	
全国消防協会長	優良消防職員表彰	
全国消防長会	消防特别功労表彰	
王 国 府	優良消防職員表彰	
全国消防長会長	永年勤続功労者(30年)	
千 曲 坂 城	永年勤続功労者(20年)	2
消防組合管理者	職員表彰	
工 	部外者	4
千 曲 坂 城 消 防 組 合 消 防 長 ・ 消 防 署 長	消防活動における事業所の表彰	
/1	関	

◆職員資格取得状況

	区	分	令和4年4月1日現在(累計人数)
	大	型 第 一 種	89
	中	型 第 一 種	67
自動車		中型第一種	31
連統許	普	通第一種	4
	大	型特殊	1
	自動		68
	甲	種	1
	Z	種 第 一 類	7
	Z	種 第 二 類 種 第 三 類	7
危険物	Z		9
	Z	種第四類	94
	Z	種第五類	6
	Z	種第六類	8
	<u>丙</u>	種	14
	甲甲	種 第 一 類 種 第 二 類	1
	—————————————————————————————————————		1
	甲	種第四類	$oxed{1}$
	甲	種第五類	1
消防	Z		1
設備士	Z		1
11X 1/m -X	Z		1
	Z Z		2
		種第五類	1
	Z	種第六類	36
	Z	種第七類	1
—————————————————————————————————————	 寺 殊 無		101
जि			90
	女 急 隊 員	資格認定者	101
		救 命 士	44
E		安全救助員	12
J	ガース 溶	接技能者	22
7			9
=		イ ラ 一 技 士	2
_	二級 小型	船舶操縦士	45
7	アマチュ	ア無線技士	7
<u></u>	替足場組立	水 士	49
<u>_</u>	足場組立等	等作業主任者	1
3	E 掛	技 能 者	67
/ <u></u>	ト型移動 きき	式クレーン	69
差	き <u>さ</u> 俊素 欠 乏 危	_ <u>上 げ 機</u> ; 険 作 業 主 任 者	25 6
		<u>, 陝 TF 未 土 1t 名</u> 管 理 者	0
15 3	新 生 毒物 • 劇物		2 3
		<u>取扱有(一般)</u> 作業主任者	5
	<u> </u>		3
	<u> </u>) 貝 守 TF 未 土 仕 管 理 者	31
		<u>度</u> 生	7
עו	<i>'</i>	防 火 査 察	36
予防井	術資格者	消防用設備等	14
1. IVI JX	CIT SCILL	/f /f	19
		173	10

■消防施設・車両等

◇千曲坂城消防本部•戸倉上山田消防署

〒389-0806 長野県千曲市大字磯部 1221 番地

電話: 026-276-0119 FAX: 026-276-9119 (千曲坂城消防本部)

電話: 026-275-2543 FAX: 同上 (戸倉上山田消防署)

E-mail: chikumasakaki@fdcs.or.jp

◇更埴消防署

〒387-0011 長野県千曲市大字杭瀬下 84 番地

電話: 026-274-0119 FAX: 026-273-1119

E-mail: shouboukoushoku@fdcs.or.jp

◇坂城消防署

〒389-0602 長野県埴科郡坂城町大字中之条 1126 番地 1

電話: 0268-82-0119 FAX: 0268-82-1119

E-mail: shoubousakaki@fdcs.or.jp



■土地・庁舎及び訓練塔

R4.4.1 現在

区分	所在地住所	施設	区分	建築構造	建築面積 (㎡)	延べ面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	建築年月日
	千曲市大字	本 部	庁 舎	一部鉄筋コンクリート造 鉄骨 2 階建	781.889	1,479.685	1,974.35	昭和 45 年 11 月 2 日
本部	磯部 1221 番地	本部庁舎車庫棟		204.17	204.17	1,974.55	※現庁舎(増改築) 平成29年3月竣工	
及 び	千曲市大字 磯部 557 番地	外来者駐車場					247.00	平成 14 年 2 月 28 日
戸倉		訓練塔	A 塔	鉄骨コンクリート造 6 階建	56.08	163.21		昭和 62 年
上山 日	千曲市大字 磯部 1233 番地	训练培	B 塔	鉄骨造 2 階建	35.75	70.00	2,530.39	3月30日
署		高圧ガ (圧 縮		コンクリートブロック造 1 階建	9.81	9.81		平成 5 年 12 月 27 日
	千曲市大字 磯部 1232 番地	防災庫兼	東庫棟	鉄骨造平屋建	91.25	91.25		令和元年 8月30日
更埴	千曲市大字 杭瀬下 84 番地	更埴消防	清子音	鉄骨造平屋建	793.21	793.21	1,326.41	昭和 42 年 3 月 20 日
消防	千曲市大字 杭瀬下 98 番地 1	更埴第	二庁舎	鉄骨造平屋一部 3 階	108.33	174.12	1,355.00	平成 5 年 3 月 29 日
署	※ 同 上	※ 借 地	的部 分				1,355.00	※ 1,355.00 m ²
		坂城消防	清子音	鉄骨造 2 階建	512.07	662.71		
坂城消	坂城町大字	倉 뎨	東	鉄骨造 1 階建	19.87	19.87	2,192.38	平成 8 年 9 月 30 日
防署	中之条 1126 番地 1	自転車	置き場	鉄骨造	7.26	7.26	2,192.38	
		車庫棟		鋼板造平 屋建	41.67	41.67		平成 30 年 12 月 30 日

■現有車両の状況 R4.4.1 現在

所属	区分	車名	登録年月	排気量			画		ポンプ	定員	備考
1717=3	車両別	+4	立外干刀	157人(王	全長(m)	全幅(m)	全髙(m)	総重量(kg)	級別	(名)	בי ואע
	千曲指揮 1	トヨタ	H25.11	2,690	5.43	1.88	2.46	2,790		10	
消	千曲査察 1	ホンダ	R 2 . 1 0	650	3.39	1.47	1.96	1,490		4	
防 本	千曲査察 2	トヨタ	H 2 0 . 6	1,496	4.30	1.69	1.69	1,425		5	
部	業務車 1	スズキ	R1. 11	1,990	4.69	1.69	1.87	2,220		8	
	業務車 2	スズキ	R 2 . 1 1	658	3.39	1.47	1.78	1,120		4	
	戸倉指揮 1	日 産	H15. 9	1,998	4.44	1.76	1.83	1,695		5	
	戸倉タンク1	日 野	H31. 3	5,120	7.48	2.33	3.00	10,975	A-2	5	水 1,500ℓ 緊急消防援助隊登録車両
	戸倉タンク2	日 野	H11. 3	7,960	6.66	2.30	2.75	8,760	A-2	6	水 1,700ℓ
	戸倉ポンプ1	三菱	H13.10	5,240	5.86	1.88	2.47	5,200	A-2	6	
	戸倉救助 1	日 野	H27.12	6,400	7.85	2.36	3.50	11,455		5	
	戸倉梯子 1	日 野	H 9.10	20,780	10.60	2.49	3.57	19,460		6	最大地上高 35m
	戸倉調査 1	トヨタ	H18. 1	2,690	5.38	1.88	2.46	2,730		10	
戸倉上	救急戸倉 1	トヨタ	R 3 . 3	2,690	5.68	1.90	2.49	3,175		7	緊急消防援助隊登録車両
山 田	救急戸倉 2	トヨタ	H 2 3. 2	2,693	5.65	1.89	2.49	3,205		7	
消 防 署	救急戸倉 3	トヨタ	H19.12	2,693	5.67	1.89	2.54	3,205		7	
	戸倉搬送 1	トヨタ	H23.10	4,000	6.06	1.88	2.95	5,355		3	
	戸倉作業 1	スズキ	H 25.11	650	3.39	1.47	1.76	1,190		2	
	50cc バイク	スズキ	H16. 2	49	1.67	0.61	0.99	71		1	
	情報伝達用バーイーク	ヤマハ	H24. 5	249	1.98	0.80	1.15	235		2	
	情報伝達用バーイーク	ヤマハ	H 25. 6	249	1.98	0.80	1.15	235		2	
	情報伝達用バーイーク	ヤマハ	H 25. 6	249	2.10	0.80	1.16	240		2	
	情報伝達用バーイーク	ヤマハ	H 25. 6	249	2.10	0.80	1.16	240		2	

	区分	区分 東夕 祭録左日 地名皇 車両				Ī	車両		ポンプ	定員	
所属	車両別	車名	登録年月	排気量	全長(m)	全幅(m)	全髙(m)	総重量(kg)	級別	(名)	備考
	更埴指揮 1	トヨタ	Н 7.8	2,980	4.90	1.69	2.17	2,580		10	
	更埴タンク 1	日 野	H25. 3	6,400	7.33	2.33	2.90	10,870	A-2	6	水 2,000ℓ
	更埴タンク 2	日 野	H 5 . 3	7,410	6.69	2.20	2.84	8,730	A-2	6	水 2,000ℓ
	更埴ポンプ 1	日 野	H16.12	4,000	5.76	1.88	2.61	5,375	A-2	5	
	更埴救助 1	日 野	R 4. 2	5,123	8.18	2.38	3.30	11,940		6	緊急消防援助隊登録車両
更 埴 消	更埴査察 1	ホンダ	H16. 8	650	3.39	1.47	1.97	1,460		4	
防署	更埴搬送 1	いすゞ	H29. 8	2,990	6.27	2.04	2.56	4,985		3	
	更埴作業 2	スズキ	H26. 7	650	3.39	1.47	1.76	1,190		2	
	救急更埴 1	日 産	R 2 . 2	2,480	5.33	1.88	2.49	3,235		7	緊急消防援助隊登録車両
	救急更埴 2	トヨタ	H26.11	2,690	5.67	1.89	2.49	3,105		7	
	救急更埴 3	トヨタ	H 18.2	3,370	5.63	1.80	2.52	3,035		7	
	業務車	スズキ	H 29.5	1,990	4.69	1.69	1.87	2,220		8	
	坂城指揮 1	日 産	H14.10	1,990	4.44	1.76	1.81	1,705		5	
	坂城ポンプ1	日 野	Н30.11	4,009	5.68	1.92	3.05	6,875	A-2	5	水 600ℓ 緊急消防援助隊登録車両
坂	坂城水槽 1	日 野	Н30. 3	8,860	9.41	2.49	3.15	21,945	A-2	3	水 10,000ℓ 緊急消防援助隊登録車両
城 消 防	坂城化学 1	日 野	H14. 1	7,960	7.04	2.28	2.83	9,700	A-1	6	水 1,500ℓ 薬液 500ℓ 緊急消防援助隊登録車両
署	救急坂城 1	トヨタ	H24. 8	2,690	5.65	1.89	2.49	3,195		7	
	業務車	トヨタ	H30.10	1,490	4.04	1.66	1.90	2,110		5	
	坂城作業 1	ダイハツ	H13. 2	650	3.39	1.47	1.78	1,230		2	

■受信・消防水利・通信設備の状況

■災害受信状況 R3 年中

種別	I	F	別	計	1月	2月	3月	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12月
	計			5,143	399	349	464	414	392	417	452	430	470	456	446	454
	火		災	64	6	5	8	5	6	3	5	8	6	3	4	5
災	救		急	3,387	295	237	292	283	252	281	297	294	294	263	278	321
害通	救		助	37	1	1	1	0	5	5	6	4	8	1	3	2
報	他	市・≢	転送	56	1	9	4	3	3	6	4	8	3	4	8	3
	そ	の	他	121	8	9	8	9	7	10	17	14	7	8	12	12
問台	させ	• =	報	435	43	34	31	24	36	20	44	43	45	44	26	45
間遠	建い	• 誤	報	423	22	20	53	51	34	31	34	28	49	46	30	25
い	た	ず	ら	3	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0
通	報	訓	練	361	10	12	41	24	23	31	31	13	32	66	61	17
試	験	通	話	256	13	22	26	15	26	28	13	18	26	21	24	24

■消防水利の状況 R4.4.1 現在

∖種別			消火栓			防火水槽(㎡)							その他			
						公設 私設				C 67 IE						
市町別人	計	小計	公設	私設	小計	100以上	40 以~100 未満	20 以 ~ 40 未満	100	40 以~100 未	20 以上 40 未満	小計	河川・溝等	プール	濠 · 池 等	
計	2,441(3)	1,866	1,855	11	477(3)	24(3)	308	110	2	25	8	98	17	32	49	
千曲市	1,898(3)	1,476	1,471	15	358(3)	24(3)	239	74		17	4	64		23	41	
坂城町	543	390	384	6	119		69	36	2	8	4	34	17	9	8	

※()内はうち飲料水兼用

	消防無線局(デジタル)											
局	局 別 基地局 移動局											
周		波		数	2701	MHz 帯	260MHz 帯					
空	中	線	電	カ	20w	5w	10w	5w				
運		用		数	1	4	33	40				

■署別通信設備(デジタル)の状況

R4.4.1 現在

署別	局別	呼出名称(局)	空中線電力	備考
		ちくましょうぼう	20w	指令室(第1装置)
		しょうぼうちくまいっぽんまつとんねる	5w	長野自動車道(上り)
	基地局・固定局	しょうぼうちくまごりがみね	5w	上信越自動車道(下り)
		しょうぼうちくまありあけやま	5w	上信越自動車道(下り)
		しょうぼうちくまたろうやま	5w	上信越自動車道(上り)
本		ちくましき 1	10w	指揮車
	陸上移動局(車載)	ちくまささつ1	10w	査察車
		ちくまささつ 2	10w	査察車
	陸上移動局(可搬)	ちくましれい 1	10w	
部		ちくま 10	5w	
		ちくま 11	5w	
	陸上移動局(携帯)	ちくま 12	5w	
		ちくま 13	5w	
		ちくま 14	5w	
	携带型受令機			5台
		とぐらしき 1	10w	指揮車
戸		とぐらたんく 1	10w	タンク車
倉	陸上移動局(車載)	とぐらたんく 2	10w	タンク車
上		とぐらぽんぷ 1	10w	ポンプ車
田田		とぐらきゅうじょ 1	10w	救助工作車
消		とぐらはしご 1	10w	梯子車
防		とぐらはんそう 1	10w	資機材搬送車
署		とぐらさぎょう 1	10w	軽トラック
		とぐらちょうさ1	10w	火災原因調査車

署別	局別	呼出名称(局)	空中線電力	備考
		きゅうきゅうとぐら 1	10w	救急車
	陸上移動局(車載)	きゅうきゅうとぐら 2	10w	救急車
		きゅうきゅうとぐら3	10w	救急車
		とぐら 10	5w	
		とぐら 11	5w	
戸		とぐら 12	5w	
倉		とぐら 13	5w	
上		とぐら 14	5w	
田田		とぐら 15	5w	
消		とぐら 16	5w	
防	陸上移動局(携帯) 	とぐら 17	5w	
署		とぐら 18	5w	
		とぐら 19	5w	
		とぐら 20	5w	
		とぐら 21	5w	
		とぐら 22	5w	
		とぐら 23	5w	
	陸上移動局(卓上)	こうしょくしょうぼう 1	10w	
		こうしょくしき 1	10w	指揮車
		こうしょくたんく 1	10w	タンク車
		こうしょくたんく 2	10w	タンク車
		こうしょくぽんぷ 1	10w	ポンプ車
	 陸上移動局(車載)	こうしょくきゅうじょ 1	10w	救助工作車
	性工物到内(中联)	こうしょくささつ 1	10w	査察車
更		こうしょくはんそう 1	10w	資機材搬送車
埴		きゅうきゅうこうしょく 1	10w	救急車
消		きゅうきゅうこうしょく 2	10w	救急車
防一		きゅうきゅうこうしょく3	10w	救急車
署		こうしょく 10	5w	
		こうしょく 11	5w	
		こうしょく 12	5w	
	│ │陸上移動局(携帯)	こうしょく 13	5w	
		こうしょく 14	5w	
		こうしょく 15	5w	
		こうしょく 16	5w	
		こうしょく 17	5w	

署別	局別	呼出名称(局)	空中線電力	備考
_		こうしょく 18	$5\mathrm{w}$	
更	陸上移動局(携帯)	こうしょく 19	5w	
埴消		こうしょく 20	5w	
防	陸工移到内(捞市) 	こうしょく 21	$5\mathrm{w}$	
署		こうしょく 22	$5\mathrm{w}$	
		こうしょく 23	$5\mathrm{w}$	
	陸上移動局(卓上)	さかきしょうぼう 1	10w	
		さかきしき 1	10w	指揮車
	陸上移動局(車載)	さかきぽんぷ 1	10w	ポンプ車
		さかきかがく 1	10w	化学車
坂		さかきすいそう 1	10w	大型水槽車
城		きゅうきゅうさかき 1	10w	救急車
消		さかき 10	5w	
防		さかき 11	5w	
署		さかき 12	$5\mathrm{w}$	
	陸上移動局(携帯)	さかき 13	$5\mathrm{w}$	
		さかき 14	5w	
		さかき 15	5w	
		さかき 16	5w	

■通信設備(アナログ)の状況

R4.4.1 現在

消防無線局(アナログ)							
局		別	移動局				
周	波	数	$150\mathrm{MHz}$				
空	中線電	カ	5w				
運	用	数	3				

署別	局別	呼出名称(局)	空中線電力
本部	陸 移動局 (携帯)	しょうぼうちくま 101	5w
		しょうぼうちくま 102	5w
		しょうぼうちくま 103	5w

※防災行政無線として使用

■IP 無線機の状況

R4.4.1 現在

		署別			台数	備考
本				部	1	据え置き型
戸	倉 上	山田	消防	署	4	携帯機
更	埴	消	防	署	3	携帯機
坂	城	消	防	署	3	携帯機

予 防



■火災

令和3年中の火災件数は42件で、前年より6件増加となっています。

火災件数の内訳は建物火災が17件、林野火災が1件、車両火災が1件、その他火災が23件で、前年と比較すると建物火災、車両火災は減少している一方、林野火災及びその他火災は増加している状況です。 出火原因別では、たき火が19件と最も多く、次いで放火又は放火の疑いが4件、こんろが3件となっています。 損害額は3,377万7千円余りで、昨年に比べおよそ1,634万5千円の増加となりました。

■令和3年中の火災と前年比較

△⋯減

-), th o + 1 0 > /				_ "%
	区 分		R3年(A)	R2年(B)	増減 (C) (A) - (B)
出	火 件	数	42	36	6
建		物	17	18	Δ1
林		野	1	0	1
車		両	1	4	Δ3
爆		発	0	0	0
そ	Ø	他	23	14	9
焼	損棟	数	30	24	6
全		焼	15	4	11
半		焼	3	2	1
部	分	焼	0	6	Δ6
ぼ		や	12	12	0
建	物焼損床面積	(m²)	1,539	494	1,045
建	物焼損表面積	(m²)	26.57	24.24	2.33
林	野焼損面積	(a)	0.2	0	0.2
死		者	1	0	1
負	傷	者	6	8	Δ2
罹	災 世 帯	数	8	9	Δ1
全		損	2	1	1
半		損	2	0	2
小		損	4	8	△4
罹	災人	員	16	23	Δ7
損	害額合計(千	円)	33,777	17,432	16,345
	建	物	29,873	16,968	12,905
内	林	野	0	0	0
訳	車	両	2,310	264	2,046
	そ の	他	1,594	200	1,394
出	火	率	5.8	4.9	0.9

■月別·市町別火災状況

月		ri 田 牙	Ţ	3	火 ១	災 乔	重 另	li]	焼	技	員村	東	数	焼	損面	積	死者		Ĺ	り災†	世帯	数	り 災		焼損見積額(千円)						
別	計	+	坂	建	林	車	爆	そ		全	半	部	ぼ	建 物	建	林	死	負		全	半	小				建物		林		爆	そ
		曲	城					の	計			分		床	物 表 ㎡	野		傷	計				者	計	小	建	収容物	野	車両	発	そ の 他
		市	町	物	野	両	発	他		焼	焼	焼	や	m ^²	m [†]	a	者	者		損	損	損	数		計	物	物				
計	42	26	16	17	1	1		23	30	15	3		12	1,539	26.57	0.2	1	6	8	2	2	4	16	33,777	29,873	20,442	9,431		2,310		1,594
1	7	3	4	3				4	9	4	1		4	999	24.19			1	3	1	1	1	6	16,105	16,104	15,064	1,040				1
2	5	3	2	2				3	2	1	1			54					1		1		1	2,024	662	373	289		1,362		
3	6	5	1					6	1				1		2.38		1							38	8	8					30
4	2	1	1	1	1				1	1				5		0.2		1						133	133	17	116				
5	2		2			1		1																948					948		
6	1	1						1																							
7	2	1	1	1				1	1				1											2,921	2,920		2,920				1
8	3	3		1				2	4	4				19										120	115	67	48				5
9	5	3	2	2				3	3	2			1	21				1						193	45	13	32				148
10	4	3	1	3				1	4	3			1	377				1	2	1		1	6	5,580	4,172	3,392	780				1,408
11	3	1	2	2				1	3				3	1				1	2			2	3	95	94	5	89				1
12	2	2		2					2		1		1	63				1						5,620	5,620	1,503	4,117				
市	_	~ <u>.</u>	_	4.0						4.0					00 ==				_			_		00.555	00.17-	40.0=-					400
町		千曲市 坂城町		12	1	1		14	23	12	3		8	1,195	26.57	0.9	1	6	5	1	2	2	11	22,630	22,450		5,579		0.010		180
別	Ļ	汉功以四〕		5	1	1		9	7	3			4	344		0.2			3	1		2	5	11,147	7,423	3,571	3,852		2,310		1,414

■火災原因別発生状況

()内は R2 年中

■用途別火災発生状況 ()内はR2年中

市町別	=1	市田	丁別
出火原因	計	千曲市	坂城町
計	42 (36)	26 (25)	16 (11)
たき火	19 (13)	14 (7)	5 (6)
こたつ	1 (0)	1 (0)	0 (0)
放火又は疑い	4 (4)	0 (4)	4 (0)
ストーブ	2 (1)	2 (1)	0 (0)
電灯・電話等の配線	1 (0)	1 (0)	0 (0)
こんろ	3 (4)	2 (3)	1 (1)
電気機器	2 (1)	1 (1)	1 (0)
ボイラー	1 (0)	1 (0)	0 (0)
配線器具	1 (0)	1 (0)	0 (0)
その他	6 (13)	3 (9)	3 (4)
不明	2 (0)	0 (0)	2 (0)

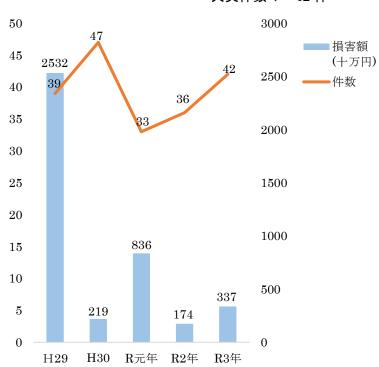
用途	件数
計	42 (36)
田畑	12 (7)
住宅(共同・併用含)	5 (8)
工場・作業場	5 (4)
車 両(普通/貨物車/特殊)	1 (4)
飲食店兼事務所	2 (1)
敷 地 ・ 空 地	5 (3)
置 場・倉 庫・納 屋 等	6 (3)
河川敷・休耕地・のり面等	2 (1)
そ の 他	4 (5)

■時刻別火災発生状況 ()内はR2年中

時刻	件数
計	42 (36)
0 ~ 2	1 (0)
2 ~ 4	1 (0)
4 ~ 6	0 (1)
6 ~ 8	2 (4)
8 ~ 10	5 (0)
10~12	13 (6)
12~14	8 (7)
1 4 ~ 1 6	6 (3)
16~18	3 (7)
18~20	2 (3)
20~22	0 (5)
2 2 ~ 2 4	1 (0)

■過去五年の火災件数と損害額の推移

損害額/33,777千円 R3 年中 火災件数 / 42件



※損害額:1万円以下四捨五入

■危険物

■危険物施設市町別状況(設置許可数)

R4.4.1 現在

				1011.11.1 列江						
施設数	市町別	計	計 千曲市							
	計	358	208	150						
	屋内	30	15	15						
	屋外タンク	33	9	24						
	屋内タンク	7	5	2						
貯 蔵 所	地下タンク	117	76	41						
	簡易タンク									
	移動タンク	68	31	37						
	屋外	2		2						
	給 油	38	31	7						
取 扱 所	一 般	62	41	21						
	移 送	1		1						

■数量別危険物施設状況

R4.4.1 現在

■数量別危険	物施設状况										R4.4.	1 現在
	数量別		5	5	10	50	100	150	200	1,000	5,000	10,000
			倍	倍を	"	"	"	"	"	"	"	
		計	以	超え								
		ĒΙ	下 10 50 100	150	200	1,000	5,000	10,000				
施設別				倍	"	"	"	"	"	"	"	以上
				以下								
	計	358	152	69	52	37	12	9	19	6	1	1
	屋内	30	14	9	6		1					
	屋外タンク	33	11		3	1	1	1	9	6		1
	屋内タンク	7	5	1	1							
貯 蔵 所	地下タンク	117	62	29	24	2						
	簡易タンク											
	移動タンク	68	34			26	8					
	屋外	2	1	1								
	給 油	38		5	6	8	2	8	9			
取 扱 所	— 般	62	25	24	12						1	
	移 送	1							1			

■危険物事務処理状況

R3 年中

	区分	計	許	可	完成	検査	タング	ク検査	仮使用	仮貯蔵	廃止
施設別		ĒΙ	設置	変更	設置	変更	水張	水圧	拟使用	仮取扱	届等
i	計	59	6	12	6	12			8		15
	屋内										
	屋外タンク	1									1
貯蔵所	屋内タンク										
只」度な17日	地下タンク	6	2		2						2
	移動タンク	18	1	3	1	3					10
	屋外										
				5		5			5		
取扱所	一 般	19	3	4	3	4			3		2
	移 送										
そ(の他										

■少量危険物届出状況

R3 年中

品名別 市町別	計		灯油		軽油		重油	その他			
計	18	10	$4,547\ell$	2	1,980ℓ	1	780ℓ	5	6,700ℓ		
千曲市	17	9	$4{,}057\ell$	2	1,980 ℓ	1	780ℓ	5	6,700ℓ		
坂城町	1	1	490ℓ								

■危険物施設立入検査状況

R3 年中

		15122 151150		
施設	市町別別	計	千曲市	坂城町
É	計	133	88	45
	小 計	85	53	32
	屋内	10	7	3
	屋外タンク	6	3	3
貯蔵所	屋内タンク	1		1
所	地下タンク	45	26	19
	簡易タンク			
	移動タンク	22	17	5
	屋外	1		1
	小 計	48	35	13
取 扱 所	給 油	23	18	5
所	— 般	25	17	8
	移 送			

■予防

管内の防火対象物は 3,056 棟あり、工場、作業所、共同住宅、旅館及びホテルの割合が多くを占めています。 立入検査については、年1回以上実施する第1種査察対象物を始め、消防長特命の第4種査察対象物に区分し て防火対象物の把握に努めていますが、職員数から容易でないことが実情です。そのため、立入検査等は、日勤 者、当直者、非番者を問わず実施し、現状把握に努めています。

■防火対象物の現況(延べ面積 150 ㎡以上)

R4.4.1 現在

別表区分別	市町	計	千曲市	坂城町
	計	3,056	2,344	712
1 [1	劇場、映画館、演芸場、観覧場	2	2	
	公会堂、集会場	108	80	28
2	遊技場、ダンスホール	4	4	
² l=	カラオケボックス等	2	2	
3 - □	飲食店	63	55	8
4	百貨店、店舗、マーケット、展示場	109	88	21
₅ 【イ	旅館、ホテル、宿泊所	49	48	1
° l	寄宿舎、下宿、共同住宅	502	412	90
[1	病院、診療所	35	29	6
	福祉施設、救護施設、援護施設	34	28	6
	保育園、盲学校、ろう学校、養護学校	68	58	10
	幼稚園又は特別支援学校	4	3	1
7	小学校、中学校、高等学校、大学校の類	62	49	13
8	図書館、博物館、美術館の類	10	8	2
9 - 🗖	9項イ以外の公衆浴場	8	7	1
10	車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	3	2	1
11	神社、寺院、教会の類	59	45	14
12 - イ	工場、作業場	790	508	282
13 - イ	自動車車庫、駐車場	13	10	3
14	倉庫	332	248	84
15	1~14 項に該当しない事業場	344	270	74
16] 1	特定防火対象物が存在する複合用途防火対象物	307	274	33
16	その他の複合用途防火対象物	141	108	33
17	重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	7	6	1

■中高層建築物市町別・階層別・用途別状況

R4.4.1 現在

	▼同届连来物中的 加		713,822,733,1,	<u> </u>					101.	#.1 5九1工
階別 市町別	計	3	4	5	6	7	8	9	11	13
計	345	244	51	29	12	4	1	2	1	1
千曲市	282	192	45	26	11	4	1	1	1	1
坂城町	63	52	6	3	1			1		
1 - □	1	1								
2 - □										
2 - =	2	2								
3 - □	6	5	1							
4	3	3								
5 - イ	27	5	8	6	7		1			
5 - D	84	57	15	8	1	2				1
6 - イ	6	2	1	3						
6 - □	3	1	1	1						
6 - 11										
7	25	20	5							
8	2	2								
12 - イ	39	29	3	3	4					
13 - イ	1	1								
14	7	5	1	1						
15	38	25	8	3				2		
16 - イ	71	58	7	3		2			1	
16 - □	30	28	1	1						

■防火管理実施状況

R4.4.1 現在

別表区分種別	計	1 項 イ	1 項 口	2 項 口	2 項 二	3 項 口	4 項	5 項 イ	5 項口	6 項 イ	6 項 口	6 項 ハ	6 項 二	7 項	8項	9 項 ロ	10 項	11 項	12 項 イ	14 項	15 項	16 項 イ	16 項 口
防火管理者 選 任 義 務 対 象 物 数	684	1	108	4	2	45	83	37	10	7	31	37	3	22	8	8		33	46	2	61	125	11
防火管理者選任届出済数	612	1	90	4	2	41	67	37	8	6	31	36	3	22	8	8		26	46	2	56	107	11
消防計画届出済数	574	1	89	4	2	35	60	37	8	6	31	36	3	22	8	7		22	43	2	54	95	9

■防火対象物の立入検査実施状況

R3 年中

別表区分/市	可別	計	千曲市	坂城町
計		219	188	31
1	1			
1		8	7	1
2				
	=			
3				
4	1	37	30	7
5	イ	42	41	1
		3	3	
	イ	1		1
6		8	4	4
0	/\	8	7	1
	=	1	1	
7		7	7	
8				
9		4	3	1
10				
11				
12	イ	44	36	8
13	イ			
14		8	4	4
15	1	15	14	1
16	1	25	23	2
16		8	8	
17				

■防火管理講習修了者状況

年	講習修了者数(名)	年	講習修了者数(名)
昭和 43年 ~ 平成 18年	3,269	平成 27 年	97
平成 19 年	107	平成 28 年	96
平成 20 年	139	平成 29 年	102
平成 21 年	123	平成 30 年	104
平成 22 年	121	令和元年	96
平成 23 年	119	令和 2 年	29
平成 24 年	103	令和 3 年	60
平成 25 年	104	合 計	4,773
平成 26 年	104		4,770

■予防関係各種届出状況 R3 年中 ■用途別・工事別・建築同意

R3 年中

計	1.740
届出別	1,746
消防用設備等着工	46
消防用設備等設置	73
消防用設備等検査済証交付	53
消防用設備等点検結果報告	997
防火管理者選(解)任	167
消防計画(変更含)	240
炉・ボイラー・サウナ等設置	34
変電・発電・蓄電池設備	25
煙 火 打 上 げ	54
催物 開催	3
禁止行為等解除申請	4
防火対象物使用開始	50

工事別用途別	計	新築	増築	改築	再同意	用途 変更
計	93	81	5	3	1	3
集会場						
遊 技 場						
店 舗	1	1				
ホテル						
共 同 住 宅	2	2				
病院・診療所						
保 育 所	1	1				
学 校						
福祉 施設	3	2			1	
寺院・神社						
公 衆 浴 場	1	1				
工場・作業場	5	5				
車庫	2	2				
倉 庫	29	26	2	1		
事務所・その他	14	10	1			3
複 合 用 途	2	2				
住 宅	32	28	2	2		
飲 食 店						
文 化 財	1	1				

■防火対象物の点検報告等対象物数

R4.4.1 現在

市町別区分	計	千曲市	坂城町
300 人以上施設	70	60	10
特定 1 階段施設	14	14	

警防·救急



救助工作車 (令和4年2月更埴消防署配備)

■出動

■火災出動状況(誤報等の出動含む)

R3 年中

月別区分	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
出動件数	64	6	5	8	5	6	3	5	8	6	3	4	5
出動人員	941	133	75	105	68	80	40	79	101	65	52	60	83

■救助出動状況

R3 年中

区分	}	事故	別	計	火災	交通事故	機械等に よる事故	建物等に よる事故	水難事故	その他
出	動	件	数	36		18	1	1	1	15
出	動	人 員 331		331	331		11	10	24	112
活	動	件	数	20		8	1		1	10
救	助	助 人 員 22			8	1		1	12	

■その他災害出動状況

R3 年中

事故別区分	計	捜 索	回転翼機 警 戒	救	危険物 流 出	自 然 災 害	偵 察	警戒	有 害	焚 火 指 導	その他
出動件数	211	5	31	90	26	6	27	1		7	18
出動人員	581	34	90	203	25	14	131	2		16	66

■車両別出動(運行)状況

R3 年中

***	種別	回	数	計	火災	救 急	救助	その他	演習	広 報	点検	業務	地水利
車両別	ill	人	員					災害	訓練		検査	連絡	
	計	□	数	7,034	286	3,296	75	132	159	122	248	2,595	121
合	āT	人	員	16,883	969	10,405	243	364	325	184	556	3,592	245
	て出化揺っ	回	数	131	40	23	17	28		1	1	18	3
	千曲指揮 1	人	員	270	85	46	36	58		2	1	36	6
	て曲本宛(回	数	284	2	5	1	12	7	13	85	141	18
	千曲査察 1	人	員	486	2	9	2	24	16	15	167	213	38
消	て曲本窓の	回	数	85				2		2	33	46	2
防	千曲査察 2	人	員	155				4		2	75	69	5
本	类 农 市 1	回	数	262					4		2	256	
部	業務車 1	人	員	292					10		5	277	
	***	回	数	540					5		3	532	
	業務車 2	人	員	609					9		6	594	
	.1. =1	□	数	1,302	42	28	18	42	16	16	124	993	23
	小 計	人	員	1,812	87	55	38	86	35	19	254	1,189	49

※回数は運行回数であるため災害出場件数とは異なる

	種別	回	数						その他	演	習			点	検	業	務	
車両別		人	員	計	火 災	救	急	救 助	災害		練	広	報	検	査		絡	地水利
	— A 16 III		数	47			1	1	5		3		2		10	2	23	2
	戸倉指揮 1	人	員	92			2	3	10		8		2		20	4	-3	4
		口	数	90	53			2	9		4		3]	9	
	戸倉タンク 1	人	員	318	216			7	35		11		10				89	
	=&4 > 4 0	口	数	40	6						6		2			2	26	
	戸倉タンク 2	人	員	79	21					-	13		4			4	-1	
	三会	□	数	32	17						1		2			-	1	1
	戸倉ポンプ 1	人	員	97	65						4		6			1	9	3
	三会批品 1	□	数	36				16			3		2]	.5	
	戸倉救助 1	人	員	94				59			6		4			2	25	
	 戸倉梯子 1	口	数	23							9		3				9	2
	尸启饰于 1	人	員	58						2	24		6]	8	10
	戸倉作業 1	口	数	300	4				5		8				1	26	32	20
戸	P 启 TF 未 l	人	員	360	8				10		12				1	29)1	38
倉	戸倉調査 1	□	数	29	7						1		1		4]	.5	1
上	厂启初且 1	人	員	90	28						6		4		18	ę	31	3
山	戸倉搬送 1	□	数	29							2		2		2	2	23	
田	广启测达工	人	員	54							4		3		5	4	2	
消	救急戸倉 1	□	数	772		75	59				1]	2	
防	水心が着1	人	員	2,390		2,38	56				2						32	
署	救急戸倉 2	□	数	251		23	37	1			2					-	.1	
	汉心/冶 2	人	員	803		76	36	3			7					2	27	
	 救急戸倉 3	□	数	269	1	23	37				6					2	25	
	72/27 /2 0	人	員	792	3	73	39				11						89	
	50CC バイク	□	数															
		人	員															
	情報伝達用	口	数															
	バイク 1	人	員															
	情報伝達用	回	数															
	バイク 2	人	員															
	情報伝達用	口	数															
	バイク 3	人	員															
	情報伝達用	□	数	2													1	1
	バイク 4	人	員	2													1	1
	小 計	□	数	1,920	88	1,23		20	19	4	46		17		17	45		27
	. ні	人	員	5,229	341	3,86	33	72	55	10	80		39		44	64	8	59

※回数は運行回数であるため災害出場件数とは異なる

	種別	回	数				h:	その他	演習		点 検	業務	
車両別		人	員	計	火災	救 急	救 助	災害	訓練	広 報	検 査	連絡	地水利
	更埴指揮 1	回	数	75	17	26	3	10		2	2	15	
	文型招拜 1 ————————————————————————————————————	人	員	200	55	62	8	23		3	4	45	
	更埴タンク 1	回	数	101	43	1		31	5	2		18	1
	文型ノンノ 1	人	員	375	185	3		123	16	7		38	3
	更埴タンク2	回	数	52	12	1		3	8	2	5	19	2
	文型アンノコ	人	員	129	45	2		12	16	4	14	32	4
	更埴ポンプ1	回	数	28	16	5		1	1			5	
	~=	人	員	98	64	19		5	2			8	
	更埴救助 1	回	数	35			22					13	
		人	員	120			98					22	
更	更埴査察 1	回	数	215	6	6	2	13	10	25	38	109	6
埴		人	員	365	16	10	4	27	24	29	87	157	11
消	更埴搬送 1	回	数	28		1	2	1	4	1		19	
防		人	員	51	10	2	4	2	12	2		29	- 10
署	更埴作業 2	<u></u>	数	395	10	3		2	29		9	330	12
		人	員	469	16	5		4	43	-	18	360	23
	業務車	<u></u> 回	数	173					4	1	13	154	1
		人	員	260		004			8	2	42	206	2
	救急更埴 1	<u> </u>	数	1,093		994						99 325	
		人	<u>員</u> 数	$\frac{3,517}{256}$		$\frac{3,192}{252}$						323	
	救急更埴 2	回	<u>数</u> 員	828		820						8	
		人 回	_貝 数	160		134			11			15	
	救急更埴 3	人	数 _ 員	459		427			13			19	
				2,611	104		29	61	72	33	67	800	22
	小 計	人	 員	6,871	381	4,542	114	196	134	47	165	1,249	43
		<u>八</u> 回		29	12	4,042	111	2	2	1	100	1,243	1
	坂城化学 1	人	数 _ 員	69	38			8	4	2		15	2
			数	50	13		4	1	3	5		18	6
	坂城ポンプ1	人	_ <u>~</u> 員	135	51		11	5	7	11		38	12
		回	数	33	7				9			16	1
	坂城水槽 1	人	員	60	19				18			21	2
坂		回	数	640		611	1			1		26	1
城	救急坂城 1	人	員	2,018		1,945	3			3		64	3
消吐		回	数	137	13		3	6	2	48	4	50	11
防 署	坂城指揮 1	人	員	230	40		5	12	4	60	11	77	21
有	새 	回	数	180	1				4	1	23	148	3
	業務車	人	員	272	3				7	3	56	197	6
	↓□ ↓☆ /└_ ユ ₩	回	数	132	6			1	5		13	81	26
	坂城作業 1	人	員	187	9			2	8		26	94	48
	.i. =1	回	数	1,201	52	611	8	10	25	56	40	350	49
	小 計	人	員	2,971	160	1,945	19	27	48	79	93	506	94

※回数は運行回数であるため災害出場件数とは異なる

■訓練

■職員訓練状況 R3 年中

種別	月別	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	数	511	27	23	24	98	73	58	41	42	25	44	36	20
時	間	915.5	37.5	34.5	42	191	159.5	109.5	60	63.5	38.5	71	58.5	50
人	員	3,042	124	113	109	610	508	393	246	230	159	258	154	138

■無人航空機運航状況(訓練含む)

R3 年中

種別	月別	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回	数	14	3	2				2	1	3		1		2
時	間	16.5	2	1				2	2	3.5		0.5		5.5
人	員	29	6	4				3	2	8		2		4

■救助隊訓練状況

R3 年中

種別	月別	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回	数	63	10	8	9	1	4	3	7	2			9	10
時	間	148.5	20	12	18	2	12	8.5	15.5	6			24.5	30
人	員	270	41	26	43	5	16	9	37	10			36	47

■消防団訓練指導等の状況(人員は消防団員含む)

R3 年中

種別	月別	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回	数	4				1		3						
時	間	10.5				2		8.5						
人	員	144				20		124						

■消防相互応援協定等締結状況

R4.4.1 現在

協定書の内容	協定市町村等	締結・発効年月日	K4.4.1 現在 備 考
大規模特殊災害時における 広 域 航 空 消 防 応 援	各都道府県	締結 昭和 61 年 5 月 30 日 発効 昭和 61 年 5 月 30 日	消防庁次長通達消防救第 61 号
高速自動車道消防相互応援協定	松本広域連合・塩尻市・松本市・ 豊科町・明科町・四賀村・ 本城村・坂北村・坂井村・ 麻績村・長野市・須坂市・ 高速道所在市町村	締結 平成 4 年 11 月 30 日 発効 平成 5 年 4 月 1 日	
緊急消防援助隊	各都道府県	制定 平成7年12月25日 施行 平成7年12月25日	消火小隊:3 隊 救急小隊:2 隊 救助小隊:1 隊 特殊装備小隊:1 隊
長野県消防相互応援協定	 県内消防本部 	締結 平成8年2月14日 発効 平成8年2月14日	
高速自動車国道関越自動車道 上 信 越 道 に お け る 消防無線設備等に関する協定	東日本高速道路株式会社 長野市消防局 上田地域広域連合消防本部	締結 平成8年11月13日 発効 平成8年11月13日	
高速自動車道における業務提携	県内 11 消防本部	平成 9 年 10 月 16 日	
坂城町登録型情報メール配信 システムの 運用に関する協定	坂城町 千曲警察署	締結 平成 27 年 2 月 10 日	
エボラ出血熱患者等の移送に 関 す る 協 定 書	長野県長野保健所	締結 平成 27 年 12 月 17 日	
び 害 時 に お け る ドクターヘリコプター場外離着陸場の	日精樹脂工業株式会社	締結 平成 28 年 6 月 15 日	
施設利用に関する協定	株式会社青木固研究所	締結 平成 30 年 7 月 26 日	
公設消火栓使用に関する協定	長野県企業局	締結 平成 30 年 3 月 12 日	
災 害 時 に お け る 消防用水の確保に関する協定	長水生コンクリート事業協同組合 上小生コン事業協同組合	締結 平成 30 年 5 月 7 日	
小野沢上の池使用に関する覚書	小野沢水利組合	 締結 令和2年9月21日 	消防防災へリ 自 給 水 地
	長野県立歴史館 千曲警察署	締結 令和2年8月19日	長野県立歴史館
消防・警察部隊活動拠点としての 施 設 利 用 に 関 す る 覚 書	千曲市 千曲警察署	締結 令和2年9月23日	千曲市森将軍塚古墳 館
	坂城町 千曲警察署	締結 令和3年4月14日	びんぐし公園 坂城町文化センター

■救急

令和3年中の救急出動件数は3,454件で、1日当り約9件の割合で出動したことになります。前年と比較し191件の増加となりました。令和2年中は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、外出自粛または病院受診を控える人が増加し救急出動件数は減少していましたが、令和3年になり、ワクチン接種の普及と新しい生活様式の取り組みで徐々に日常を取り戻しはじめたことが要因の一つと思われます

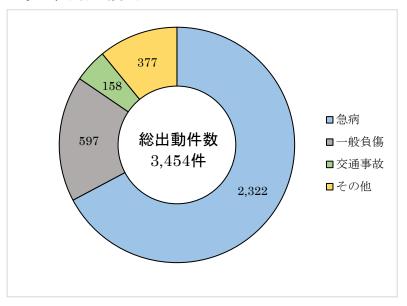
年齢別では依然として高齢者の搬送件数が多く、今後、更なる高齢社会への進展に伴い救急出動件数の増加が予測されますが、新たな感染症への備えなども並行して行う必要があり、課題が山積していると言えます。

■救急状況

R3 年中

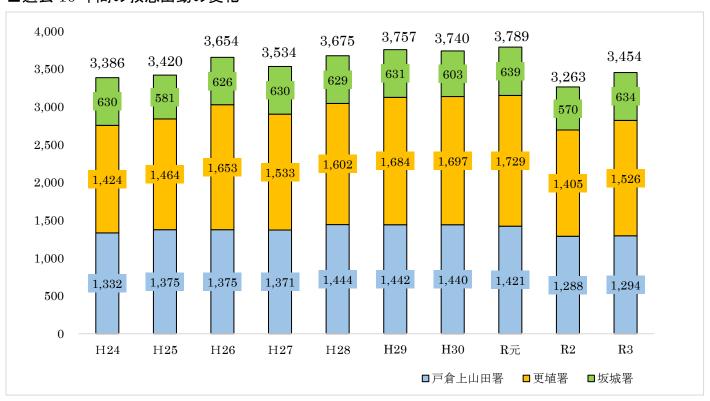
■事故種別出動状況





※令和2年国勢調査人口(確定値)による管轄人口を基準に算出

■過去 10 年間の救急出動の変化



■月別救急状況 R3 年中

種別									事	故	種別	IJ					
月別	出動 件数	搬送人員	火災	自然 災害	水難事故	交通 事故	労働 災害	運動競技	一般 負傷	加害	自損行為	急病	転院 搬送	医師搬送	資材 搬送	その他	不搬送
計	3,454	3,307	6	0	1	158	33	24	597	10	19	2,322	257	1	0	26	157
1月	297	279	1			8	1	2	49	1	3	204	25			3	18
2 月	243	235				18	2	1	37	1	1	164	19				8
3 月	295	280	1			9	3	1	47	1	3	208	21			1	15
4 月	285	273				6	2	1	48		3	207	17			1	12
5月	262	252				20	3	2	47		2	171	11	1		5	11
6 月	289	281				11	4	3	46	1		199	22			3	10
7月	307	300				17	2	6	51		2	198	29			2	10
8月	303	286				15	4	3	42	1	2	207	26			3	18
9月	300	285	1			11	2		50	1	1	209	21			4	15
10 月	266	257	1			15	4	3	55	1		165	22				10
11月	282	266	1			14	2	2	59	1	1	178	22			2	16
12 月	325	313	1		1	14	4		66	2	1	212	22			2	14
前年	3,263	3,090	9	0	5	164	36	16	520	19	27	2,198	248	0	0	21	187
増減	191	217	Δ3	0	Δ4	Δ6	Δ3	8	77	Δ9	Δ8	124	9	1	0	5	Δ30

△…減

■市町別救急状況

R3 年中

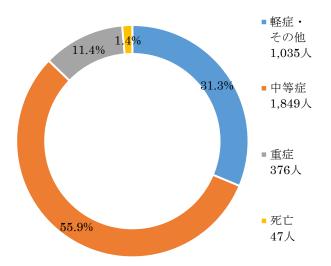
市町	「別	種別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通 事故	労働 災害	運動競技	一般負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	医師搬送	資材 搬送	その他	不搬送
	千曲	出動件数	2,725	5		1	121	25	20	476	9	16	1,807	222	1		22	101
	市	搬送人員	2,613	4			116	25	20	470	9	10	1,726	222			11	121
I≡	坂城	出動件数	714	1			31	8	4	118	1	3	509	35			4	35
署	町	搬送人員	680				29	8	4	116	1	3	484	35			0	39
併	高速	出動件数	14				5			3			6					1
合	道	搬送人員	13				5			3			15					1
	その	出動件数	1				1											
	他	搬送人員	1				1											
合	=⊥	出動件数	3,454	6	0	1	158	33	24	597	10	19	2,322	257	1	0	26	157
	āΙ	搬送人員	3,307	4	0	0	151	33	24	589	10	13	2,215	257	0	0	11	157

■年齢別救急状況

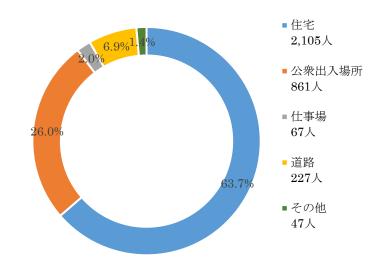
R3 年中

種別区分	計	火災	自然災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般	加害	自損 行為	急病	その他
新生児	0											
乳幼児	78							32			45	1
少 年	97	1			12		19	14	1	2	43	5
成 人	731	2			84	24	5	78	8	8	464	58
高齢者	2,401	1			55	9		465	1	3	1,663	204
計	3,307	4	0	0	151	33	24	589	10	13	2,215	268

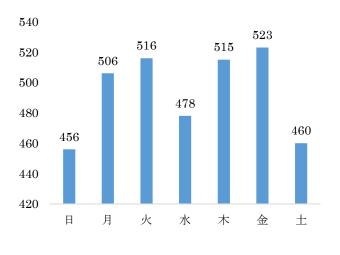
■傷病程度別搬送状況(R3 年中)



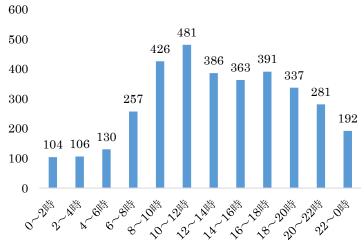
■発生場所別搬送状況(R3 年中)



■曜日別出動状況(R3年中)

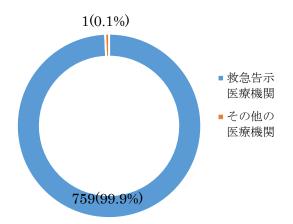


■時間別出動状況(R3年中)



■医療機関別搬送状況(R3 年中)

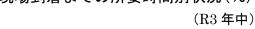
■管内搬送人員(760人)

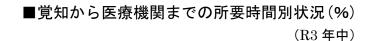


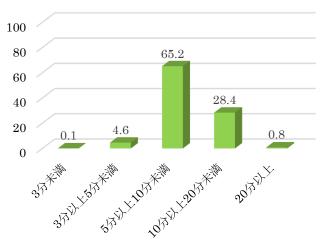
■管外搬送人員(2,547人)

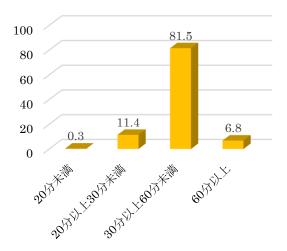


■現場到着までの所要時間別状況(%)









■救急隊員が行った応急処置等の状況

R3 年中

- 1//	יינייויט.	尺ルー	1 3 - 7			= 1,1 =	ノハル	U									-	113 +	1
									内			容							
		止	田	人	胸		心		酸	ラ		道	除		派路	申	ブ	薬	T
作	易			エ	骨	*	肺	*	素	確	1	保	細	確	保	糖	7	剤	ピ
4	苪	血	定	呼	圧	う	蘇	う	吸	経 鼻 エ	食	気	動	うち	うち	測	ゥ	投	~
Ŧ	呈			吸	迫	ち	生	ち	入		道	管		心	心	定	糖	与	ン
5	茰					自		自		アウ	閉	内		肺 停	肺点		投		
						動		動		リン	鎖	挿		止	停 止		与		
										イ	式	管		前	後				
死	叶			5	2		40	5	43	3	5	14	2	2	23	1		24	
重	症	7	10	28	6	1	45	4	200	2	9	20	7	29	38	18	3	34	
中等	等症	42	67	3	1				447	1				31		35	7		
軽	症	44	59						63					1		4	1		
そ(の他																		
Ī	it	93	136	36	9	1	85	9	753	6	14	34	9	63	61	58	11	58	0

R3 年中

	医療機関名/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	南長野医療センター篠ノ井総合病院	126	100	128	119	98	122	127	115	135	120	132	135	1,457
長	千 曲 中 央 病 院	62	55	62	62	61	70	70	75	45	61	53	64	740
野地	厚生連長野松代総合病院	53	45	63	48	46	52	56	54	57	43	38	62	617
域 M	長野赤十字病院	17	11	17	19	17	18	28	24	24	16	21	29	241
	長 野 市 民 病 院	1	11	17	2	2	10	1	24	24	10	1	3	11
C協議会	長 野 中 央 病 院	1	1		1	2		1	1	1	3	1	1	10
会	長野県立信州医療センター	3			1	4	1	1	1	2	0	1	1	14
	寿 光 会 上 山 田 病 院	3	3		1	1	1	3	2	1	2	1	2	19
1	ちくまこころのクリニック	ა	ა		1	1	1	ა		1			1	19
管内	佐 久 ド ク タ ー へ リ	1	1	1	2	3	1	1				3	1	13
	松本ドクターヘリ	1	1	1	4	ъ	1	1				3		2
		-	1.4	4	10	11		8	11	16	6	11	1.0	120
		5	14	4	10	11	11		11	16	б	11	13	
			2	3		9		$\frac{1}{2}$	1	1	2	1		10
	愛 和 病 院 安 藤 病 院	1		3	1	2		2	1	1	2	1		16
	世界													1
	株脳外科・神経内科病院(上田市)	1	2				1		1		1	1	1	8
	長野県立こども病院	1			1	1	1		1		1	1	1	3
	安曇野赤十字病院	1	1		1	1								1
	福嶋メンタルクリニック		1	1										1
	厚生連北信総合病院			1	2									2
	上田生協診療所				1									1
	<u>工 田 王 励 彰 凉 別</u> 千 曲 荘 病 院				2						1			3
	<u> </u>				4	1					1			
	信濃病院					1								1
	相 澤 病 院					1								1
1	長野県立リハビリテーションセンター													
管 外	佐久市立国保浅間総合病院					1	1							1
	上田腎臓クリニック						1							1
	柳澤病院						1							1
	上 田 花 園 病 院						1	1						1
	上 田 病 院													
	まつもと医療センター松本病院							1	1					1
	小林脳神経外科病院(長野市)								1	1				1
	鶴 賀 病 院									1		1		2
	ちゅう はっぱい は で は で は で は で は で で で で で で で で で で									1		1		1
	佐久総合病院(本院)									1	1			1
											1			1
	清水 産婦 人科 丸子 中央病院										1	1		1
	佐久医療センター											1		1
	三 才 山 病 院											1		1
	一之瀬脳神経外科病院											1	1	1
	神應透析クリニック												1	1
		a=-	0.0		a=-	a=-	·	0.0-		0.0	a==	0.0.		
	合 計	279	235	280	273	252	281	300	286	285	257	266	313	3,307

R3 年中

講習動					بر	臣 期	講習	3								
	普通 講 (]	習	普通 講 (I	習	普通 講 (I	習	上級講	救命習	普及資	手 当 員講習 I)	応急 普 及 再 請			D他 習会等)	合	計
署別	実施 回数	受講 人数	実施 回数	受講 人数	実施 回数	受講 人数	実施 回数	受講 人数	実施 回数	受講 人数	実施 回数	受講 人数	実施 回数	受講 人数	実施 回数	受講 人数
戸倉上山田			4	35	1	8	1	10			1	3			7	56
更埴	8	84	2	31									1	6	11	121
坂 城	1	7	2	12									7	98	10	117
合 計	9	91	8	78	1	8	1	10	0	0	1	3	8	104	28	294

気 象



気象観測装置

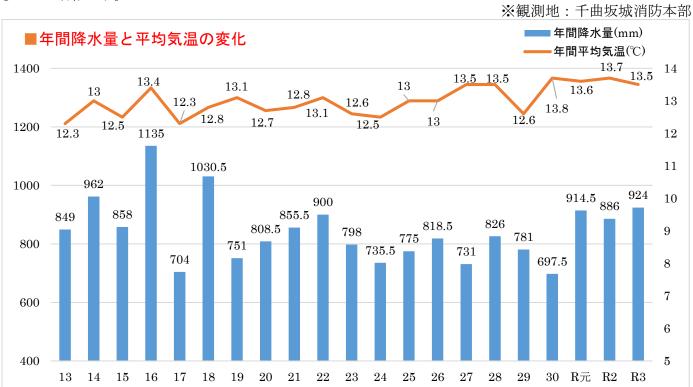
■気象

管内(※)は、平均気温が摂氏 13.5 度で、令和 3 年の最高気温は摂氏 37.8 度、最低気温は摂氏マイナス 7.8 度と気温の高低差が大きい内陸性気候の特徴を示しています。

降水量については、年間降水量が924ミリメートルと昨年と比較し上昇しました。

天候については、年間の半分以上が快晴もしくは晴天で、晴天率の高い地域でもあり、管内は少雨乾燥地域に属しています。

また、千曲川を中心に東西を緑豊かな山林に囲まれている地形から、北西、北北西及び南南東からの風向が多いのが特徴です。



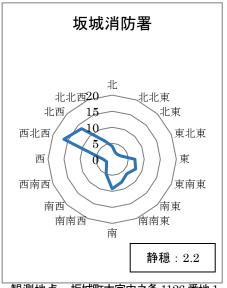
■観測地点別年間風向頻度(%)

観測地点:千曲市大字磯部 1221 番地



観測地点:千曲市大字杭瀬下 84 番地

(R3 年中)



※観測地点:千曲坂城消防本部(千曲市大字磯部 1221 番地)

観測地点: 坂城町大字中之条 1126 番地 1

■各観測地点の気象状況 (R3 年中)

□ 千曲坂城消防本部 観測地点:千曲市大字磯部 1221 番地 標高: 392m

【月別気温 ($^{\circ}$)】 ※各平均気温は小数点以下第 $^{\circ}$ 2位を四捨五入(但し、平均気温の月平均については気象観測装置の数値)

区分	/月別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	上旬	13.7	-1.4	1.7	5.8	10.0	15.0	21.3	23.3	29.0	20.8	20.4	12.0	5.9
平均	中旬	13.4	0.7	3.6	7.4	11.3	18.0	21.7	26.3	23.1	21.7	16.2	8.6	2.2
気温	下旬	13.4	2.3	3.8	10.5	12.7	18.0	21.7	27.1	26.4	21.1	10.6	6.6	0.0
	月平均	13.5	0.5	3.0	7.9	11.3	17.0	21.6	25.6	26.2	21.2	15.8	9.1	2.7
	上旬	19.6	3.1	8.0	12.5	17.1	22.9	28.3	27.7	35.2	25.4	26.7	17.7	10.7
平均 最高	中旬	19.3	5.0	9.7	14.5	17.7	23.5	28.1	33.9	27.4	27.0	21.8	15.5	7.6
坂 気温	下旬	19.7	7.0	10.8	18.1	20.8	24.3	28.4	33.8	32.6	27.1	16.4	12.3	4.4
	月平均	19.5	5.0	9.5	15.0	18.6	23.6	28.3	31.8	31.7	26.5	21.6	15.1	7.6
	上旬	9.0	-4.5	-3.6	0.4	4.4	8.0	15.4	20.4	24.4	18.0	15.9	7.1	2.1
平均	中旬	8.9	-2.6	-1.7	1.6	5.2	13.4	17.5	21.4	20.2	17.9	12.3	3.1	-2.0
最低 気温	下旬	8.7	-1.5	-1.7	4.8	5.8	13.0	17.5	22.9	22.4	17.2	6.0	2.0	-3.6
	月平均	8.9	-2.9	-2.3	2.2	5.1	11.5	16.8	21.5	22.3	17.7	11.4	4.1	-1.2

【月別降水量 (mm)】

区分	· / F	別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	上	旬	277.5	0	4.5	21.0	0	5.5	24.5	89.5	5.5	62.5	1.5	12.0	51.0
積算機	中	旬	366.5	6.0	23.5	14.5	39.5	26.5	27.0	22.0	180	1.5	17.5	0	8.5
積算降水量	下	旬	280.0	17.5	0.5	35.0	23.0	58.5	43.5	27.5	7.5	23.5	23.5	17.0	3.0
	合	計	924.0	23.5	28.5	70.5	62.5	90.5	95.0	139.0	193.0	87.5	42.5	29.0	62.5
日降	水量	の極	93.0	9.5	22.5	28.0	37.5	38.0	28.0	47.0	93.0	20.5	18.5	17.0	21.0
起		日	8/14	24	15	21	17	21	25	2	14	4	26	22	7
1 時 降水			26.5	2.5	4.5	7.5	8.5	12.5	19.0	26.5	14.0	11.0	5.0	6.0	7.5
起		日	7/2	16	15	2	17	21	25	2	14	4	26	22	1
時		刻	21:30	15:00	13:30	13:20	22:10	8:20	21:20	21:30	9:20	18:10	0:40	18:10	5:00
降雪	量(0	em)	29.5	9.0	2.5								_		18.0
日降	雪量(の極	6.0	4.0	1.0										6.0
起		日	12/31	29	16										31

【月別気温の極・階級別・天候日数】

区	分~	/ 月	別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高	5 気温	の極	(°C)	37.8	10.9	20.3	26.1	27.1	29.0	33.1	37.8	37.3	33.6	30.3	19.5	15.8
起			日	7/18	15	21	29	24	29	10	18	6	22	11	2	12
最低	氐気温	の極	(°C)	-7.8	-7.8	-6.1	-2.6	-1.2	3.0	10.4	18.6	18.4	15.5	3.0	-2.3	-6.6
起			日	1/10	10	10	11	10	3	1	1	13	20	24	30	19
77LL	猛	暑	日	16							9	7				
階 級	真	夏	日	40						6	14	15	4	1		
級別	夏		田	72			1	1	11	21	5	6	18	9		
	熱	帯	夜	3								3				
日 数	真	冬	田	5	1											4
	冬		日	84	26	24	7	1							3	23
_	快		晴	23	1	6	4	6	1	1	2		1	1		
天候		晴		191	14	12	13	15	12	16	18	16	13	20	25	17
1佚 日		曇		110	11	7	13	7	15	10	8	10	12	7	4	6
数		雨		33	2	1	1	2	3	3	3	5	4	3	1	5
- X		雪		8	3	2										3

【月別平均湿度 (相対)・風向】 ※湿度、風速は小数点以下第2位を四捨五入(但し、月平均については気象観測装置の数値) ※風向頻度は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計値は必ずしも100とはならない

		-	*※!!!	川列及I	よ小剱只	以下弗兰	世を四方	五人し	ているた	め、吉訂	旭は必9	しも 10	0 5 19 19	りない
区分	/ 月別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平	上 旬	79.2	90.3	79.9	74.8	70.7	69.0	71.8	90.6	71.6	86.1	80.8	81.2	83.5
均	中 旬	80.1	84.6	79.1	71.9	68.4	79.4	80.8	78.3	88.3	81.5	82.1	77.5	89.4
湿 度	下 旬	78.7	86.0	69.1	73.9	64.0	78.9	83.3	76.8	81.7	77.2	83.1	81.4	88.4
(%)	月平均	79.3	87.0	76.0	73.5	67.7	75.8	78.6	81.9	80.5	81.6	82.0	80.0	87.1
最	極	10.8	35.0	12.4	19.7	10.8	19.7	22.4	27.5	28.0	24.9	27.7	34.7	27.5
少	起 日	4/23	30	28	11	23	6	10	18	6	20	14	10	3
	北	9.1	13.1	12.6	10.5	10.0	9.6	4.5	6.3	7.6	6.2	7.1	11.1	10.9
	北北東	2.7	2.7	3.1	2.1	2.6	2.2	1.7	2.9	2.9	2.1	3.1	3.9	2.8
	北東	2.0	1.7	1.6	1.9	1.8	2.0	1.9	2.7	2.2	1.5	2.6	2.2	1.9
	東北東	1.4	1.1	0.9	0.9	1.1	1.7	1.6	2.3	2.2	1.3	1.6	1.3	1.3
	東	1.5	0.9	0.7	0.8	0.9	1.6	2.7	2.6	2.2	1.6	1.5	1.0	1.1
l _	東南東	2.5	1.7	1.1	0.9	1.6	2.3	5.1	4.6	4.4	2.2	2.7	1.7	1.2
風	南 東	7.4	3.6	2.7	3.3	5.4	7.4	12.7	13.5	13.2	12.2	6.8	4.9	3.1
向	南南東	19.1	11.7	10.6	13.8	20.9	18.8	28.0	25.7	20.6	36.7	18.3	16.1	7.7
頻	南	10.8	8.2	6.1	11.9	10.2	9.9	16.9	9.9	11.1	11.5	11.5	14.0	8.1
度	南南西	3.3	4.6	3.3	3.3	1.9	1.9	3.1	2.5	2.7	1.7	3.1	5.8	5.1
(%)	南 西	1.6	2.6	1.9	1.7	0.9	1.0	1.3	1.0	1.1	1.1	1.5	2.7	2.9
	西南西	0.8	0.9	0.9	0.7	0.6	0.6	0.7	0.5	0.5	0.6	0.7	1.2	1.3
	西	0.8	0.7	0.9	0.8	0.7	0.7	0.5	0.6	0.7	0.5	1.0	1.1	1.4
	西北西	5.0	6.2	6.4	5.6	5.4	4.7	2.1	3.7	4.1	3.7	5.8	4.9	7.5
	北西	15.9	18.9	24.2	22.8	19.9	16.3	7.2	9.8	12.4	8.5	17.5	14.1	18.9
	北北西	13.7	17.6	19.6	16.4	13.3	17.6	8.1	10.1	10.8	7.3	12.9	12.2	18.3
	静 穏	2.6	3.8	3.4	2.7	2.8	1.6	1.9	1.6	1.3	1.2	2.4	1.9	6.2
平	上 旬	2.2	1.6	2.1	2.6	2.9	2.2	2.1	1.9	2.3	2.2	2.3	2.1	2.0
均 風	中 旬	2.1	2.2	1.8	2.5	2.8	2.7	1.9	1.8	1.6	2.2	2.2	1.6	1.6
速	下 旬	2.1	2.0	2.4	2.4	2.2	2.3	1.8	1.8	1.8	2.5	1.7	2.0	1.7
(m/s)	月平均	2.1	1.9	2.1	2.5	2.6	2.4	1.9	1.8	1.9	2.3	2.0	1.9	1.8
最大瞬間	周速(m/s)	20.3	17.5	16.9	18.2	17.6	17.3	14.3	16.7	20.3	14.6	19.1	16.3	16.2

☑更埴消防署

【月別気温(℃)】

※各平均気温は小数点以下第2位を四捨五入(但し、平均気温の月平均については気象観測装置の数値)

区分	/ 月別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	上旬	13.5	-1.3	1.5	5.7	9.9	14.8	21.3	23.1	28.8	20.6	20.4	11.9	5.7
平均	中旬	13.3	0.6	3.4	7.1	11.2	18.1	21.8	26.2	22.9	21.6	16.3	8.6	2.2
気温	下旬	13.2	2.3	3.5	10.3	12.4	17.6	21.6	26.7	26.1	21.2	10.5	6.6	-0.2
	月平均	13.4	0.6	2.8	7.8	11.2	16.9	21.6	25.4	26.0	21.1	15.6	9.0	2.5
	上旬	19.8	3.0	8.1	12.6	17.4	22.6	28.3	27.4	35.7	26.5	27.0	17.8	10.6
平均 最高	中旬	19.5	5.0	10.0	14.4	17.8	23.6	28.3	33.5	27.7	28.1	22.1	15.8	7.4
気温	下旬	19.7	7.0	10.3	17.6	20.0	23.9	28.5	34.3	32.4	28.7	17.4	12.5	4.2
	月平均	19.7	5.1	9.4	14.9	18.4	23.4	28.4	31.8	31.9	27.8	22.0	15.4	7.3
	上旬	8.6	-4.4	-3.5	0.0	4.1	8.0	14.9	19.9	24.0	16.8	15.8	6.0	2.0
平均 最低	中旬	8.5	-2.5	-1.6	1.1	5.0	12.7	16.5	21.3	19.6	16.6	11.9	3.2	-2.1
気温	下旬	8.1	-1.4	-1.9	3.2	5.5	13.0	16.6	21.2	21.9	15.6	5.5	2.0	-3.9
	月平均	8.4	-2.7	-2.4	1.5	4.9	11.3	16.0	20.8	21.8	16.3	10.9	3.8	-1.4

【月別降水量 (mm)】

区分	/ 月	別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	上	旬	262.0	1.0	5.0	21.5	0.0	12.5	29.0	74.5	2.5	55.5	2.5	6.0	52.0
積算 降水量	中	旬	408.5	8.0	26.0	14.5	39.0	26.5	31.5	25.5	201.5	3.5	25.0	0.0	7.5
水量	下	旬	345.5	13.0	0.5	31.5	29.0	57.0	88.5	61.5	6.0	19.0	19.0	16.5	4.0
	合	計	1,016.0	22	31.5	67.5	68.0	96.0	149.0	161.5	210.0	78.0	46.5	22.5	63.5
日降:	水量の	の極	90.0	7.5	26.0	25.5	35.5	36.5	48.5	43.5	90.0	14.0	13.5	14.5	22.0
起		日	8/14	15	15	21	17	21	25	29	14	26	26	22	7
1 時 降水			42.5	3.0	5.0	10.0	8.0	13.0	17.0	42.5	15.5	8.5	6.0	5.0	7.0
起		日	7/29	16	15	2	17	21	25	29	14	4	13	22	1
時		刻	16:40	15:30	15:20	13:20	22:10	8:00	14:20	16:40	9:20	17:40	7:30	17:40	4:40
降雪	量(d	m)	61.0	27.0	7.0										27.0
日降'	雪量(の極	9.0	6.0	4.0										9.0
起		日	12/31	30	17										31

【月別気温の極・階級別・天候日数】

区	分	/ .	月別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高	氢氢温	显の極	函(。C)	38.1	11.6	20.0	22.8	25.6	29.5	32.1	37.7	38.1	32.4	30.5	21.1	14.7
起			日	8/7	15	21	29	20	29	10	18	7	21	14	8	1
最低	氐気沿	显の極	函(。C)	-6.9	-6.6	-6.5	-3.0	-1.7	3.5	5.5	17.1	17.8	13.3	2.7	-2.1	-6.9
起			日	12/29	10	10	11	10	3	17	30	14	22	24	30	29
77Lb	猛	暑	日	17							10	7				
階 級	真	夏	日	59						8	21	23	6	1		
級 別	夏		日	134				2	10	28	30	28	26	10		
	熱	帯	夜	3								2	1			
日 数	真	冬	日	3	1											2
	冬		日	87	26	24	9	2							3	23
_	快		晴	24	1	4	3	6	2		1	1	3		3	
天候		晴		193	13	12	14	16	14	20	18	16	15	20	18	17
1佚 日		曇		101	12	7	13	3	12	7	7	9	9	8	7	7
数		雨	•	37	2	1	1	5	3	3	5	5	3	3	2	4
		雪		10	3	4										3

【月別平均湿度(相対)・風向】 ※湿度、風速は小数点以下第 2 位を四捨五入(但し、月平均については気象観測装置の数値) ※風向頻度は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計値は必ずしも 100 とはならない

					※ 風川	リ娚及は	小奴点り	「	7.6四世		いるため		旦は必り	C & 100	こはなら	つない
区分	/	月	別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平	ᅬ		旬	74.0	86.3	75.7	70.1	64.9	63.9	64.4	85.3	61.1	81.7	75.9	77.0	81.6
均 湿	中		旬	76.7	81.3	75.0	67.5	62.7	72.6	73.3	64.2	84.3	76.2	78.1	74.1	86.8
度	۲		旬	73.9	81.9	66.4	68.6	60.0	74.3	79.0	64.0	76.9	71.1	80.2	78.2	86.7
(%)	円	平	均	74.2	83.1	72.8	68.7	62.6	70.4	72.2	70.9	74.2	76.3	78.1	76.5	85.1
最		極		8.6	31.6	12.5	10.8	8.6	14.7	14.1	10.0	20.8	25.0	29.7	25.2	23.0
少	起		日	4/24	7	24	11	24	9	10	18	6	20	3	11	3
		北		1.7	2.4	2.7	1.7	1.6	2.0	1.1	1.0	1.3	1.0	1.2	1.8	2.9
	北	北	東	2.2	2.7	3.2	2.3	2.1	2.5	1.6	1.7	1.9	1.4	2.0	2.4	3.1
	北		東	20.1	16.0	24.9	26.2	24.7	26.9	13.9	19.1	18.1	13.5	23.7	18.1	16.1
	東	北	東	8.7	9.8	13.1	11.8	10.4	7.8	5.6	8.2	6.1	4.6	7.4	10.0	9.7
		東		1.4	1.0	1.2	1.2	1.0	1.1	1.5	2.3	1.8	1.0	1.7	1.5	1.4
	東	南	東	1.1	0.7	0.9	0.9	0.8	0.9	2.1	1.8	1.3	0.8	1.2	0.9	0.7
風	南		東	4.3	2.9	1.8	3.9	6.0	3.1	7.8	6.8	5.7	5.1	4.5	2.7	1.4
向	南	南	東	7.5	4.4	3.0	6.4	9.8	6.4	11.5	9.9	9.9	12.3	7.8	5.2	2.8
頻		南		9.5	6.8	5.1	7.2	8.8	9.7	12.3	10.7	10.2	20.7	9.2	8.5	4.3
度	南	南	西	7.7	6.9	5.1	5.9	6.0	6.5	8.9	8.0	7.3	13.8	7.6	10.3	5.8
(%)	南		西	4.9	4.6	3.9	4.7	3.6	4.7	5.6	4.8	5.4	4.5	5.0	7.2	4.7
(, -)	西	南	西	3.6	3.5	3.2	3.1	2.8	3.5	4.4	3.6	5.0	2.1	3.9	4.5	4.0
		西		4.1	4.2	4.8	3.5	3.1	3.7	5.5	3.9	4.5	2.1	4.5	4.6	4.3
	펀	北	西	4.9	6.9	6.2	4.8	5.3	4.9	4.2	3.4	4.5	2.9	4.0	5.5	6.4
	北		西	5.6	12.7	11.2	9.2	7.0	4.6	2.2	1.9	2.5	1.6	2.1	2.7	9.7
	갂	北	西	1.9	2.8	3.5	2.1	2.0	2.1	1.0	0.9	1.3	0.9	1.0	1.5	3.7
	静		穏	10.9	11.7	6.3	5.2	5.0	9.5	10.8	12.1	13.2	11.8	13.1	12.6	19.0
平	뇐		旬	1.3	1.3	1.2	1.7	1.8	1.4	1.3	1.1	1.5	1.3	1.2	1.0	0.9
均 風	中		旬	1.1	1.1	1.0	1.4	1.7	1.4	1.2	1.2	0.9	1.1	1.2	0.7	0.7
速	下		旬	1.2	1.2	1.6	1.4	1.5	1.3	1.1	1.1	0.9	1.6	0.9	1.1	0.8
(m/s)	月	平	均	1.2	1.2	1.3	1.5	1.6	1.4	1.2	1.1	1.1	1.3	1.1	1.0	0.8
最大瞬	間風:	速(n	$_{ m n/s)}$	18.9	13.5	14.7	15.2	14.5	14.9	11.8	18.9	12.4	10.9	13.0	12.3	12.2

□坂城消防署

【月別気温 (℃)】

※各平均気温は小数点以下第2位を四捨五入(但し、平均気温の月平均については気象観測装置の数値)

区分	/月別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	上旬	13.2	-1.6	1.4	5.7	9.7	14.5	20.7	22.7	28.0	20.7	19.9	11.6	5.4
平均	中旬	13.0	0.3	3.2	7.1	11.9	17.8	20.9	25.4	22.6	21.3	15.8	8.2	2.0
気温	下旬	13.0	1.9	3.6	10.2	12.3	17.6	21.1	26.2	25.8	20.6	10.2	6.3	0.0
	月平均	13.1	0.2	2.6	7.8	11.1	16.7	20.9	24.8	25.5	20.9	15.1	8.7	2.4
	上旬	19.6	3.5	8.1	12.8	17.5	22.7	27.7	27.1	34.3	26.0	26.5	17.8	10.6
平均	中旬	19.4	5.4	10.0	14.9	19.4	23.5	27.1	32.9	26.9	27.4	21.6	15.5	7.8
最高 気温	下旬	19.5	7.1	11.1	18.2	21.1	24.2	27.4	32.2	32.0	26.8	16.7	12.5	5.1
	月平均	19.5	5.3	9.6	15.4	19.3	23.5	27.4	31.1	31.1	26.7	21.4	15.3	7.7
	上旬	8.2	-5.1	-4.3	-0.3	3.6	7.3	14.7	20.0	23.3	17.0	15.1	6.1	1.0
平均	中旬	8.2	-3.4	-2.7	1.0	5.8	12.8	16.6	20.3	19.5	17.3	11.6	2.3	-2.8
最低 気温	下旬	7.8	-2.6	-2.7	4.0	4.8	12.4	16.0	20.9	21.8	16.3	5.1	1.1	-3.9
	月平均	8.0	-3.7	-3.3	1.6	4.4	10.9	15.8	20.4	21.6	16.9	10.4	3.2	-2.0

【月別降水量 (mm)】

区分	/月	別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	上	旬	246.0	0.0	4.0	11.5	0.0	3.0	23.5	68.0	20.5	64.0	1.5	9.5	40.5
積算。	中	旬	345.0	3.5	20.0	7.0	0.0	25.0	61.5	31.5	174.5	2.0	10.0	0.0	10.0
積算 降水量	下	旬	253.5	20.0	0.0	28.0	15.0	59.5	20.5	48.0	8.5	18.0	22.0	13.0	1.0
	合	計	844.5	23.5	24.0	46.5	15.0	87.5	105.5	147.5	203.5	84	33.5	22.5	51.5
日降	水量	の極	93.5	12.0	18.5	22.5	13.5	42.5	29.5	42.0	93.5	22.5	17.5	13.0	16.5
起		日	8/14	24	15	21	29	21	17	30	14	4	26	22	7
1 時 降水			25.5	2.0	4.0	7.0	2.0	10.5	25.5	19.5	14.5	9.5	4.0	4.0	6.5
起		田	6/17	24	15	21	29	21	17	30	4	4	26	22	1
時		刻	16:00	2:00	14:00	19:00	21:00	8:00	16:00	19:00	18:00	18:00	2:00	18:00	5:00
降雪	量(d	cm)	30.0	6.0	1.0										23.0
日降	雪量	の極	8.0	3.0	1.0										8.0
起		日	12/30	29	7										30

【月別気温の極・階級別・天候日数】

区	分~	/ 月	別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高	5気温	の極((°C)	36.2	11.1	20.6	25.8	26.5	28.4	31.9	36.1	36.2	32.7	30.1	20.2	16.3
起			日	8/5	15	21	29	24	29	10	20	5	10	11	7	12
最低	5気温	の極((°C)	-8.3	-8.3	-7.6	-3.3	-1.1	2.6	9.9	17.4	17.9	13.2	1.8	-4.0	-7.8
起			日	1/10	10	28	11	6	3	1	25	13	8	30	30	19
PLI.	猛	暑	日	9							5	4				
階 級	真	夏	日	45						3	17	18	6	1		
級 別	夏		日	71			1	1	12	22	6	5	15	9		
	熱	帯	夜	1								1				
日数	真	冬	日	3	1											2
~	冬		日	94	28	25	11	3							4	23
	快		晴	29	2	2	5	7		2	1		2	3	3	2
天候		晴		184	15	17	15	13	11	10	20	16	13	19	18	17
11失 日		曇		110	9	6	10	8	15	14	7	10	11	6	8	6
数数		雨		36	3	1	1	2	5	4	3	5	4	3	1	4
		雪		6	2	2									·	2

【月別平均湿度(相対)・風向】 ※湿度、風速は小数点以下第2位を四捨五入(但し、月平均については気象観測装置の数値) ※風向頻度は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計値は必ずしも100とはならない

					/•\/					五人して						
区分	/	月	別	全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平	ᅬ	,	旬	75.7	83.9	74.2	69.6	66.5	64.4	67.8	88.5	71.0	82.5	78.8	78.4	82.3
均湿	中	•	旬	75.8	79.5	74.7	67.5	53.2	74.4	78.0	77.2	85.5	78.4	79.7	74.7	87.0
湿度	下	,	旬	75.4	81.9	63.2	68.5	59.8	74.5	81.1	76.6	79.8	74.6	81.1	78.3	85.1
(%)	月	平:	均	75.9	81.8	71.2	68.5	62.2	71.2	75.6	80.6	78.8	78.5	79.9	77.1	84.8
最		極		5.8	26.3	5.8	7.4	8.6	15.2	16.6	31.1	26.9	27.2	26.1	30.0	22.5
少	起		日	2/28	30	28	29	23	6	10	18	6	23	3	10	3
		北		4.1	4.8	5.4	4.9	5.3	3.9	1.8	3.3	3.5	2.3	5.4	4.2	4.6
	北	北	東	2.4	3.5	3.3	1.8	2.4	1.9	1.4	2.3	2.2	1.4	2.8	3.2	2.7
	北	,	東	2.2	2.9	2.6	1.9	1.8	1.9	1.5	2.1	1.9	1.3	2.1	3.0	2.9
	東	北	東	2.8	3.3	3.3	2.5	2.4	2.6	2.1	2.7	2.3	1.8	2.7	3.9	3.6
		東		7.1	6.3	6.7	5.6	6.9	5.9	7.9	9.5	6.8	5.4	8.0	9.5	6.6
_	東	南	東	7.9	7.0	7.1	6.6	8.9	6.2	10.0	10.6	7.4	6.1	8.8	9.6	6.9
風	南		東	6.4	4.8	4.6	6.3	7.3	6.4	8.5	6.3	7.1	6.8	6.1	8.2	4.4
向	南	南	東	7.7	5.7	4.0	5.9	6.1	8.4	12.9	8.4	9.8	14.8	5.6	7.1	3.7
頻		南		9.2	6.3	3.1	7.9	8.3	9.4	15.5	12.7	11.8	19.9	7.1	5.3	2.9
度	南	南	西	4.9	4.4	1.9	5.0	4.4	4.4	9.0	5.9	5.1	8.0	4.8	3.9	2.2
(%)	南	•	西	2.5	2.3	1.8	2.3	1.6	1.9	3.8	2.7	2.4	2.6	3.0	2.6	2.6
	西	南	西	1.9	1.6	1.7	1.8	1.2	1.5	2.1	1.9	2.2	1.9	1.8	2.3	2.1
		西		2.8	2.4	2.4	1.9	2.0	2.6	2.9	3.0	3.2	2.4	3.0	3.6	3.5
	西	北	西	16.3	19.7	23.0	20.4	18.3	17.5	8.9	11.9	13.1	10.3	15.7	15.4	22.6
	北	•	西	13.5	15.5	18.1	14.6	13.9	18.6	6.7	10.6	13.2	9.4	13.3	9.9	18.2
	北	北	西	6.2	6.4	8.7	8.5	7.6	5.8	3.3	4.2	6.0	3.7	7.4	5.5	8.0
	静	:	穏	2.2	3.3	2.3	2.0	1.7	1.3	1.9	1.9	1.9	1.9	2.6	2.7	2.5
平	上	•	旬	2.3	1.8	2.3	2.9	3.0	2.5	2.3	1.9	2.4	2.0	2.0	2.0	1.9
均 風	毌	,	旬	2.1	2.3	1.9	2.7	2.9	2.9	1.8	1.7	1.8	2.2	2.2	1.7	1.6
速	۲	,	旬	2.1	2.0	2.4	2.6	2.4	2.4	1.7	1.9	1.9	2.1	1.7	2.0	1.9
(m/s)	月	平:	均	2.1	2.0	2.2	2.7	2.7	2.6	1.9	1.8	2.0	2.1	1.9	1.9	1.8
最大瞬間	『風』	東(m/	$^{\prime}\mathrm{s})$	18.5	16.1	16.2	16.9	17.2	18.5	15.4	16.9	17.6	12.7	16.8	16.0	17.3

消防団



令和3年度訓練風景

■消防団

消防団員は、住民の生命と財産を災害から守るため、日夜安全な地域づくりに貢献しています。 また、消防団連絡会議等の様々な場面で、常備消防と連携が図られ、防災体制の確立がなされています。

■消防団の組織 ※R4.4.2 現在

【千曲市】



分団名	第 1	第 2	第 3	第 4	第 5	第 6	第 7	第 8	第 9	第 10	第 11	第 12	ラッハ゜
人員	22	37	40	44	42	58	84	73	63	54	41	63	44
区域	屋代・粟佐	雨宮・土口・生萱	森・倉科	寂蒔・鋳物師屋・打沢小島・桜堂	杭瀬下・新田・中	稲荷山・野高場・桑原	八幡	磯部・戸倉・戸倉温泉	若宮・羽尾・須坂	上徳間・内川・千本柳小船山	上山田〔城腰・中央〕上山田温泉	上山田〔八坂・三本木〕新山・カ石	市内全域

【坂城町】



分団名	第 1	第 2	第 3	第 4	第 5	第 6	第 7	第8	第 9	第 10	第 11	ラッハ゜
人員	20	20	20	27	23	20	20	27	25	20	20	20
区域	鼠・新地	金井	入横尾・泉・町横尾	中之条	四ツ屋・御所沢・田町戌久保	南日名・北日名・和平	横町・立町・込山・旭ヶ丘	日名沢・大宮・新町坂端・苅屋原	網掛・小網・月見	上五明	上平	町内全域〔本部付〕

■消防団員の階級別定員と実員状況

R4.4.2 現在

市町別	階級別	計	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員
	┌定 員	1,099	2	5	25	25	144	898
計	実 員	934	2	5	25	25	130	747
	うち女性団員	33					2	31
	┌ 定 員	834	1	3	13	13	132	672
千曲市	実 員	669	1	3	13	13	118	521
	うち女性団員	18					1	17
	┌ 定 員	265	1	2	12	12	12	226
坂城町	実 員	265	1	2	12	12	12	226
	うち女性団員	15					1	14

■消防団員の年齢状況

R4.4.2 現在

	凹貝の牛町仏が							14.4.4 坎江
市町	市町別		団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員
	総計	934	2	5	25	25	130	747
	計	669	1	3	13	13	118	521
	2 0 歳 未 満	1						1
	20~25 歳未満	20					2	18
	2 5 ~ 3 0 歳 "	94					18	76
千 曲 市	3 0 ~ 3 5 歳 "	132			1	2	27	104
一帯	3 5 ~ 4 0 歳 "	149			5	4	35	105
	40~45歳″	148			6	6	22	114
	45~50歳″	95			1	1	14	79
	50~55歳″	21						21
	5 5 歳 以 上	7	1	3				3
	計	265	1	2	12	12	12	226
	2 0 歳 未 満	1						1
	20~25 歳未満	16			1	1		14
	2 5 ~ 3 0 歳 "	37				1	3	33
坂城町	3 0 ~ 3 5 歳 "	65			3	3	4	55
町	3 5 ~ 4 0 歳 "	60			5	2	2	51
	4 0 ~ 4 5 歳 "	60			3	4	3	50
	4 5 ~ 5 0 歳 "	23				1		22
	50~55歳″							
	5 5 歳 以 上	3	1	2				

※平均年齢・・・ 【千曲市】男性 37.3 歳・女性 38.8 歳 【坂城町】 男性 36.1 歳・女性 30.1 歳

■消防団員の勤続年数状況

R4.4.2 現在

	市町別	計
	総計	934
	計	669
千	5 年 未 満	168
· 曲	5 ~ 1 0 年 未 満	167
	10~15年″	150
市	15~20年″	105
	2 0 年 以 上	79
	計	265
坂	5 年 未 満	55
城	5 ~ 1 0 年 未 満	59
	10~15年″	63
町	15~20年″	41
	2 0 年 以 上	47

■消防団員の報酬・費用弁償等の状況

R4.4.1 現在

	1877-871	门门民行动		D			1141.41.1 为6 庄
階級市町別	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	活動費等
千曲市	千円 245.6	千円	千円 138.5	千円 83.9	千円	千円 36.5	活動報償金 9,000 円/年 出動手当 災害・訓練・警戒等 1000 円/1 日 出動報酬 災害・捜索 2 時間以内 2000 円 2 時間以上 1000 円/1 時間 訓練・講習会・警戒等 2000 円/1 回
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
坂城町	252	177	71.5	47	34.3	21.8	出動交付金 訓練・啓発活動 1回1,000円 その他 1回2,000円

■表彰等受章状況

千曲市 R3 年度中

種別	階級別	計	団長	副団長	分団長		班長	団員	その他
消防庁長官		11			3		7	1	
口士当叶拉人	^一 勤続章								
日本消防協会	精績章	1		1					
長 野 県 知 事		9					2	7	
	一退職感謝状	1		1					
	功績章	1			1				
	功労章	6			2	2	2		
長 野 県 消防協会長	努力章	5			3	2			
消防肠安長	技術章	5			1	1	1	2	
	精績章	7				4	3		
	一精勤章	31			3	1	27		
長野県協会	永年勤続功労章	4			_			4	_
	┌ 功労章	15			_		15		_
埴 科 消 防 協 会 長	10 年勤続章	46			1		11	34	
協会長	15 年勤続章	22			1		1	20	
	└ 20 年勤続章	9						9	

坂城町 R3 年度中

種別	階級別	計	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	その他
消防庁長官		2			2				
日本消防協会	勤続章								
	_ 精績章	1			1				
長 野 県 知 事		4			2			2	
	一 退職感謝状								
	功績章	1			1				
	功労章	2			1	1			
長 野 県 消防協会長	努力章	2			2				
月 加 太 文	技術章	2			1	1			
	精績章	3			3				
	一 精勤章	6			1	1	4		
長野県協会	永年勤続功労章	6						6	
	一 功労章	6			1	3	2		
埴 科 消 防 協 会 長	10 年勤続章	8			1			7	
協会長	15 年勤続章	7					1	6	
ļ	— 20 年勤続章	4			-			4	

■消防団員就業状況

R4.4.2 現在

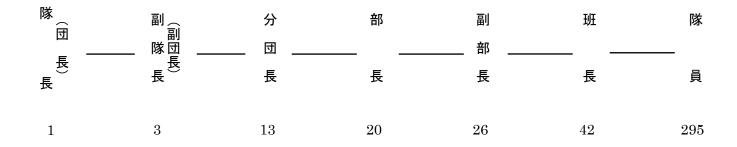
市町	業別別	計	農業	林業	鉱業	建設業	製造業	電 気 ス 熱供給 水道業	運輸通信業	卸売業飲店	金融保険業	サービ ス業	公務員	その他
合	計	990	13	0	0	77	352	21	29	56	14	104	151	120
千曲 坂城		669 265	10 3	0	0	60 17	232 120	14 7	18 11	45 11	11 3	84 17	105 46	90 30

■婦人消防隊

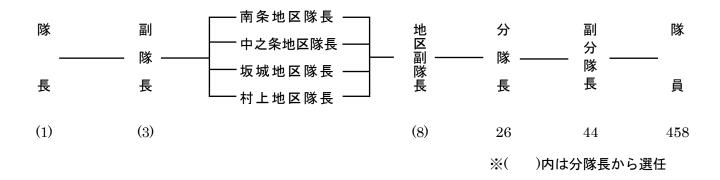
婦人消防隊は、千曲市、坂城町の一市一町とも組織され、火災等災害時に備え、定期的に訓練を重ね有事に備えるとともに、火災予防広報の実施等で地域防災の重要な役割を果たしており、向こう3件両隣、隣保共助の精神で防災の一躍を担っています。

■婦人消防隊の組織 ※R4.4.2 現在

【千曲市】



【坂 城 町】



災害のないまちづくりのために



■令和 4 年度防災推進目標

令和4年3月1日 防災推進会議

近年、地球温暖化に伴う異常気象等により、災害の態様も複雑化・大規模化の傾向にあり全国各地で自然災害が相次いで発生し、また、今後は首都直下地震などの大規模災害の発生も危惧されております。

昨年の主な災害としては、7月に静岡県熱海市で記録的な豪雨による大規模な土石流災害が発生し、8月の豪雨では九州、中国、中部地方を中心に広範囲におよぶ河川の氾濫がありました。災害に対応するためには、その時々の災害対応を教訓として速やかに次に備えることが求められます。超高齢社会の到来や ICT 技術革新といった、社会情勢の変化に伴う消防需要に的確に対応していくため、関係機関との連携を基に、一人でも多くの住民が防災への関心を持てるように、消防セーフティネットを充実させることが消防力強化の礎になると考えます。

また、激しさを増す豪雨災害や、発生が危惧されている巨大地震など次なる驚異に対し自助公助ともに備えを固めておくことが極めて重要になります。

これらのことを踏まえ、令和4年度は、以下の項目を重点に揚げ、推進を図っていくことといたします。

1 防火防災に対する意識の高揚

(1) 火災予防の徹底

ア 住宅防火対策の推進

- (ア) 住宅用火災警報器の設置の徹底、適切な維持管理の方法と、その必要性等の具体的な広報及び経年劣化した住宅用火災警報器の交換の推進
- (イ) 住宅用消火器を始めとした住宅用防災機器等の普及促進
- (ウ) たばこ火災に係る注意喚起
- (エ) 防炎品の周知及び普及促進
- (オ) 消防団・婦人消防隊及び自主防災組織等と連携した広報・普及啓発活動
- (カ) 地域の実情に即した広報
- (キ) 高齢者等の要配慮者の把握と安全対策に重点を置いた死者発生防止対策
- (ク) 地震、台風等の自然災害時における火災対策の推進
- イ 放火火災防止対策の推進
- (ア) 放火火災に対する地域の対応力の向上
- (イ) ガソリンの容器詰替え販売における本人確認等の徹底
- ウ たき火の際の安全確認と消火の準備及び消火の徹底
- エ 子供の火遊びによる出火防止対策
- 才 林野火災予防対策
- (ア) 屋外告知放送、車両等による広報活動及び巡回指導
- (イ) 林野周辺住民及び入山者等の防火意識の高揚
- (2) 自然災害に対する対応と対策
 - ア 地震や風水害等に対する防災に関する知識の普及啓発

- イ 地域ぐるみの防災体制の確立
- ウ 地域の自主防災組織の育成強化
- エ 地域における実践的な防災訓練の普及
- オ 災害危険箇所等の把握及び住民への周知
- カ 雪害対策として、近隣居住者等との協力の下、複数人での除雪作業実施
- キ 水・食料等の備蓄、家具の転倒防止等自主防災の呼びかけ
- (3) 危険物災害の防止
 - ア 家庭や職場における危険物の取扱いに対する安全意識の高揚
 - イ 液化石油ガス及び都市ガスの性状、ガス器具使用上の安全対策等について周知徹底
 - ウ 自主点検及び震災時等の転倒防止と漏えい事故防止
 - エ 消毒用エタノールの取扱いについての注意喚起
- 2 防火防災に関する指導及び啓発
- (1) 防火座談会、防災講習会等の開催
- (2) 各種災害を想定した防災訓練の実施
- (3) 住民、事業所等各自主防災組織間の協調、連携を図る啓発行事の実施
- (4) 製品火災発生防止に向けた注意情報の発信と適切な使用・維持管理の呼びかけ
- (5) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導
 - ア 催しを主催する者に対する指導
 - イ ガソリン等の貯蔵・取扱いに対する指導
 - ウ 火気器具を使用する屋台等への指導
- 3 災害事故発生時の対応についての普及啓発
- (1) 初期消火要領
- (2) 正しい119番通報要領
- (3) 安全かつ正しい避難要領
- (4) 避難行動要支援者への対応
- (5) 応急手当の知識と技術
- (6) AEDの設置場所に関する情報の収集及び住民に対する情報提供
- (7) AEDが設置されている公共施設等の活用
- (8) 救急車の適正な利用の呼びかけ
- (9)被害の確認・応急措置、臨時的な対応、復旧対応等
- (10) 文化財所有者等と近隣住民による連携体制の推進
- 4 その他
- (1) 老朽化消火器による破裂事故等防止の注意喚起
- (2) 廃消火器リサイクルシステムの情報提供
- (3) 消火器、住宅用火災警報器等の悪質な訪問販売・詐欺等における被害防止

■防災推進制度

千曲坂城消防組合防災推進実施要綱

平成15年9月1日 訓 令 第13号

(目的)

第1 この要綱は、住民が消防防災行政への理解と意識を高め、火災を始めさまざまな災害の 予防及び被害の軽減等を自らの課題として、積極的に取組む地域づくりを推進するために、 消防本部及び消防団等が連携し日常的な防災行動を住民に徹底し、災害に強い安心できる地 域づくりに貢献することを目的とする。

(防災推進員)

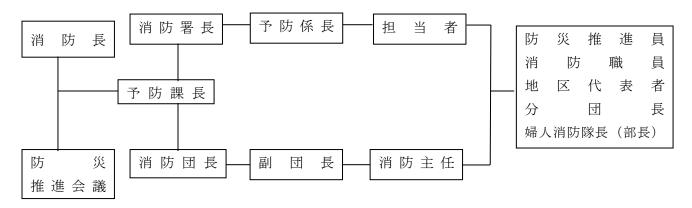
- 第2 防災行動力等の定着を図るため、地区代表者、消防団分団長、婦人消防隊長(部長)及び 消防職員からなる防災推進員を設ける。
- 2 地区代表者は、区長又は自治会長とする。
- 3 消防職員の地区担当は、消防団の分団を単位に管轄署長が編成する。

(防災推進員の任務)

- 第3 防災推進員は次のことを実施する。
 - (1) 火災予防及び発生時の措置に関する指導
 - (2) 地震、風水害等自然災害に対する措置に関する指導
 - (3) 救急、緊急時の応急処置に関する指導
 - (4) 消防関係訓練の指導及び講習会等の開催
 - (5) その他地区防災に関すること

(組織及び会議)

第4 組織は次のとおりとする



- 2 会議は、防災推進会議とし、消防団幹部等との合同会議をこれにあてるとともに、推進目標を 決定する。
- 3 この事務の所管は、消防署予防係とする。ただし、必要に応じて予防課は業務の補完をする。

(その他)

- 第5 防災推進員として出向する職員は、地区担当及び申請内容等を考慮して署長が指名した者とする。
- 2 防災推進員は、事案が発生したときは防災推進連絡簿(別記様式)に必要事項を記入し消防署予防係へ提出すること。また、事案が終了したときも必要事項を記入し、提出すること。
- 3 防災推進員は、事案を円滑に推進するために、地区の事情に応じ関係機関等に協力を依頼することができる。
- 4 関係市町が行う生涯学習関係事業等への出向は、この要綱に準ずる。

附則

この要綱は、平成15年9月1日から施行する。

付 則(平成16年4月1日訓令第1号)

この要綱は、平成16年4月1日から施行する

消防組合役員名簿

管理者・副管理者

職名	氏 名	現職
管 理 者	小川修一	千曲市長
副管理者	山 村 弘	坂 城 町 長
副管理者	大 内 保 彦	千曲市副市長

組合議会議員

職	4	名		氏	名		住		所
議		長	飯	Ę	島	孝	千	曲	市
副	議	長	朝	倉	国	勝	坂	城	町
議		員	金	井	文	彦	千	曲	市
議		員	JI	嶋	敬	信	千	曲	市
議		員	北	Л Л	京	晃	千	曲	市
議		員	滝	沢	清	人	千	曲	市
議		員	中	村	恒	彦	千	曲	市
議		員	聖	澤	多貴	雄	千	曲	市
議		員	宮	下	繁	明	千	曲	市
議		員	和	田	重	昭	千	曲	市
議		員	玉	Ш	清	史	坂	城	町
議		員	吉	JI	まゆ	み	坂	城	町

監査委員

職名	氏 名		住 所
識 見 者	塚 田	明	坂 城 町
議会選出	宮下繁	明	千 曲 市

歴代管理者

	氏	名		在職期間 職 別					
宮	坂	博	敏	自平成 15 年 10 月 5 日	エ	#	市	長	
ے	坝	一一	英人	至平成 19 年 10 月 4 日	_	ш	נוי	K	
近	藤	清一	郎	自平成 19 年 10 月 5 日	Н	曲	市	長	
<u> </u>	乃 來	/月	띠	至平成 24 年 9 月 27 日	+	ш	111	X	
岡	Ш	昭	雄	自平成 24 年 11 月 11 日	Н	ш	#	長	
ІШЈ	田	μ <u>Π</u>	从胜	至平成 2 年 9 月 27 日	+	Ш	市	X	
ds	111	修		自令和 2 年 11 月 11 日	エ	#	#	長	
۱۱,	וינ	11111111111111111111111111111111111111	_	~ 現 在		ш	111	又	

歴代副管理者

	氏	名		在職期間 職 別
中	 沢			自平成 11 年 5 月 1 日 坂 城 町 長
Т	<i>"</i> \			至平成 23 年 4 月 30 日
Ш	村		弘	□ 自平成 23 年 5 月 1 日 坂 城 町 長
ш	ተነ		JA	~ 現 在
近	盐	: 建	白17	自平成 15 年 11 月 28 日
ᇨ	藤	清一	郎	至平成 19 年 7 月 9 日 千曲市副市長
瀧	: 空	=	+	自平成 19 年 11 月 1 日 工典書副書
相包	澤	嘉	市	至平成 25 年 1 月 31 日 千曲市副市長
ılı	+	占	08	自平成 25 年 2 月 1 日 工典書副書 5
Щ	本	高	明	至平成 31 年 3 月 31 日 千曲市副市長
-	т	π#-	元ケ	自平成 31 年 4 月 1 日 千曲市副市長
内	田	雅	啓	至令和 3 年 3 月 30 日 一一一一一一一一一
+	内	 保		自令和 3年 7月 7日 壬曲市副市長
大		木	彡	一

歴代組合議会議長

若 林 勝 朗 自平成 15 年 11 月 5 日 至平成 16 年 6月 15 日 至平成 16 年 8月 23 日 至平成 18 年 7月 24 日 至平成 18 年 7月 24 日 至平成 18 年 7月 24 日 至平成 20 年 7月 31 日 年 由 市 和 田 重 日 日平成 18 年 8月 22 日 至平成 20 年 7月 31 日 至平成 20 年 8月 22 日 至平成 22 年 4月 27 日 年 年 1 日 年 1 日 年 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		氏	名		在職期間	住		所
戸谷有次郎 自平成16年8月23日至平成18年7月24日 日平成18年8月22日至平成20年7月31日 日平成20年8月22日至平成22年4月27日日至平成22年4月27日日至平成22年8月24日至平成22年8月24日至平成22年8月24日至平成24年7月24日日至平成24年8月23日至平成24年8月23日至平成26年7月23日日至平成26年8月18日至平成26年8月18日至平成26年8月18日至平成28年7月24日日日平成28年7月24日日日平成28年7月24日日日平成28年8月23日日日中の大日の大日の大日の大日の大日の大日の大日の大日の大日の大日の大日の大日の大日の	若	林	勝	朗		千	曲	市
日本 有次的 至平成 18 年 7 月 24 日 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日				4				
田田 里 昭 至平成 20 年 7月 31 日 十 曲 市 自平成 20 年 8月 22 日 子 曲 市 中 村 直 行 自平成 22 年 8月 24 日 子 曲 市 中 沢 政 好 自平成 24 年 8月 23 日 子 曲 市 中 沢 政 好 自平成 26 年 7月 23 日 子 曲 市 アース は	尸	谷	有 次	即		+	曲	市
世界	£⊓	Ш	重	מם		エ	ш	#
四 澤 ラ朝人 至平成 22 年 4 月 27 日 十 曲 市 中 村 直 行 自平成 22 年 8 月 24 日 至平成 24 年 7 月 24 日 至平成 26 年 7 月 23 日 至平成 26 年 7 月 23 日 至平成 26 年 7 月 23 日 至平成 28 年 7 月 24 日 至平成 28 年 7 月 24 日 至平成 28 年 8 月 23 日 至平成 30 年 7 月 31 日 至平成 30 年 7 月 31 日 至平成 30 年 8 月 28 日 至平成 30 年 7 月 24 日 至平成 30 年 7 月 31 日 至平成 30 年 8 月 28 日 至中和 2 年 7 月 24 日 至令和 2 年 8 月 26 日 至令和 4 年 8 月 1 日 十 曲 市 台 島 本 や か 自令和 2 年 8 月 26 日 至令和 4 年 8 月 1 日 十 曲 市	イロ	Щ		ΡД		ı	ш	111
中村 直 行 自平成 22 年 4 月 27 日 自平成 22 年 8 月 24 日 至平成 24 年 7 月 24 日 至平成 24 年 8 月 23 日 千 曲 市 自平成 26 年 7 月 23 日 千 曲 市 自平成 26 年 8 月 18 日 千 曲 市 自平成 28 年 8 月 23 日 千 曲 市 自平成 28 年 8 月 23 日 千 曲 市 自平成 30 年 7 月 31 日 千 曲 市 自平成 30 年 8 月 28 日 千 曲 市 自平成 30 年 8 月 28 日 千 曲 市 自	飛	澐	今 胡	,		千	ш	市
中 別 回 行 至平成 24 年 7月 24 日 十 曲 市 中 沢 政 好 日 平成 24 年 8月 23 日 至平成 26 年 7月 23 日 百 年成 26 年 8月 18 日 至平成 28 年 8月 18 日 至平成 28 年 8月 23 日 日平成 28 年 8月 23 日 日平成 28 年 8月 23 日 日平成 30 年 7月 31 日 日 市 原 利 夫 自平成 28 年 8月 23 日 至平成 30 年 7月 31 日 百 市 日 平成 30 年 8月 28 日 至令和 2 年 7月 24 日 日 至令和 2 年 7月 24 日 日 百 市 油 山 廣 雄 自令和 2 年 8月 1 日 百 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		/ +	/ +/]			<u>'</u>	ш	113
中 沢 政 好 自平成 24 年 7 月 24 日 至平成 26 年 7 月 23 日 至平成 26 年 7 月 23 日 至平成 26 年 8 月 18 日 至平成 28 年 7 月 24 日 至平成 28 年 7 月 24 日 百 申 取 28 年 8 月 23 日 至平成 30 年 7 月 31 日 百 申 取 30 年 8 月 28 日 至令和 2 年 7 月 24 日 百 申 市 千 曲 市 倉 島 さ や か 自 中成 30 年 8 月 28 日 至令和 2 年 7 月 24 日 至令和 2 年 8 月 26 日 至令和 4 年 8 月 1 日 日 千 曲 市 鉱 自 令和 4 年 8 月 1 日 千 曲 市	中	村	直	行		千	Ш	市
中 次 以 好 至平成 26 年 7 月 23 日 十 曲 市 小 山 嘉 一 自平成 26 年 8 月 18 日 至平成 28 年 7 月 24 日 千 曲 市 原 利 夫 自平成 28 年 8 月 23 日 至平成 30 年 7 月 31 日 千 曲 市 倉 島 さ や か 自平成 30 年 8 月 28 日 至令和 2 年 7 月 24 日 千 曲 市 袖 山 廣 雄 自令和 2 年 8 月 26 日 至令和 4 年 8 月 1 日 千 曲 市 飯 息 妻 自令和 4 年 8 月 23 日 千 曲 市				.,		•		
小 山 嘉	中	沢	政	好		千	Ш	市
小 山 嘉 一 至平成 28 年 7月 24 日 十 曲 市 原 利 夫 自平成 28 年 8月 23 日 至平成 30 年 7月 31 日 百 自平成 30 年 8月 28 日 至令和 2 年 7月 24 日 日 全令和 2 年 8月 26 日 至令和 4 年 8月 1 日 十 曲 市 額 自						•		•
原 利 夫 自平成 28 年 7 月 24 日 自平成 28 年 8 月 23 日 至平成 30 年 7 月 31 日 千 曲 市 倉島 さやか 自平成 30 年 8 月 28 日 至令和 2 年 7 月 24 日 千 曲 市 袖山 廣雄 自令和 2 年 8 月 26 日 至令和 4 年 8 月 1 日 千 曲 市 毎 自令和 4 年 8 月 1 日 千 曲 市	//\	山	嘉	_		千	曲	市
回り								-
倉島 さやか 自平成30年7月31日 自平成30年8月28日 至令和2年7月24日 日本 十 曲 市 油山 廣雄 自令和2年8月26日 至令和4年8月1日 十 曲 市 毎日 書日 自令和4年8月23日 エ 曲 市	原		利	夫		千	曲	市
雇品 全分が 至令和 2 年 7 月 24 日 十 曲 市 袖山廣雄 自令和 2 年 8 月 26 日 千 曲 市 毎 息 多 自令和 4 年 8 月 1 日								
抽 山 旗 自令和 2 年 7 月 24 日 自令和 2 年 8 月 26 日 千 曲 市 至令和 4 年 8 月 1 日 千 曲 市	倉	島	さや	か		千	曲	市
一個 川 原 座 至令和 4 年 8 月 1 日 十 一門 6 e<								
66 e z 自令和 4 年 8 月 23 日 工 曲 由	袖	山	廣	雄		千	曲	市
	飯	ļ	島	孝	~現 在	千	曲	市

歴代組合議会副議長

	氏	名		在職期間 住 所	
宮	島	祐	夫	自平成 15 年 5 月 29 日 坂 城	町
	卋	1111		至平成 18 年 8 月 22 日 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	۳J
青	+		崇	自平成 18 年 8 月 22 日 千 曲 1	市
Ħ	木		示	至平成 20 年 7 月 31 日 一 一 一 一	נוו
春	В		武	白亚成 20 年 8 日 22 日	町
百	н		IE(至平成 21 年 5 月 19 日 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	m.)
大	森	茂	彦	自平成 21 年 7月 7日 坂 城	町
	不不	بحر	15	主平成 23 年 5 月 17 日	μј
塩	野 2	l	猛	自平成 23 年 7 月 6 日 坂 城	町
	±) ノ		<u>1m</u>	主平成 25 年 11 月 11 日	μј
大	森	茂	彦	自平成 25 年 11 月 11 日 坂 城	Пт
	木木	بحرا	彡	至令和元年7月10日 以 が	町
朝	倉	玉	勝	自令和元年7月10日 坂 城	町
针	启	ഥ	מצוו	~ 現 在	шJ

歴代監査員

	氏	名		在職期間	区分	住 所
鈴	木	秀	典	自平成 13 年 2 月 14 日 至平成 21 年 2 月 13 日	識見者	坂 城 町
市	JII	喜	保	自平成 15 年 11 月 5 日 至平成 16 年 6 月 15 日	議会選出	千 曲 市
金	沢		利	自平成 16 年 8 月 23 日 至平成 20 年 7 月 31 日	議会選出	千曲市
中	沢	政	好	自平成 20 年 8 月 22 日 至平成 22 年 7 月 31 日	議会選出	千 曲 市
中	澤		守	自平成 21 年 2 月 14 日 至平成 29 年 2 月 13 日	識見者	坂 城 町
内	宇田	和	美	自平成 22 年 8 月 24 日 至平成 24 年 7 月 24 日	議会選出	千 曲 市
和	田	重	昭	自平成 24 年 8 月 23 日 至平成 26 年 7 月 23 日	議会選出	千 曲 市
荻	原	光太	郎	自平成 26 年 8 月 18 日 至平成 28 年 7 月 24 日	議会選出	千 曲 市
小	Щ	嘉	_	自平成 28 年 8 月 23 日 至令和 2 年 7 月 24 日	議会選出	千 曲 市
塚	田		明	自平成 29 年 2 月 14 日 ~ 現 在	識見者	坂 城 町
飯	島		孝	自令和 2 年 8 月 26 日 至令和 4 年 8 月 22 日	議会選出	千 曲 市
宮	下	繁系	明	自令和 4 年 8 月 23 日 ~現 在	議会選出	千曲市

歴代消防長

歴	代		氏	名		在職期間
初	代	北	澤	親	夫	自平成 15 年 9 月 1 日 至平成 16 年 3 月 31 日
2	代	小	岩	_	雄	自平成 16 年 4 月 1 日 至平成 17 年 3 月 31 日
3	代	近	藤	善善	正	自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 18 年 3 月 31 日
4	代	朝	倉	和	雄	自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 20 年 3 月 31 日
5	代	北	澤		宏	自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 21 年 3 月 31 日
6	代	森		保	美	自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 22 年 3 月 31 日
7	代	中	村	正	行	自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 23 年 3 月 31 日
8	代	Щ	﨑		_	自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 24 年 3 月 31 日
9	代	保	坂	正	男	自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 26 年 3 月 31 日
10	代	望	月	則	男	自平成 26 年 4 月 1 日 至平成 28 年 3 月 31 日
11	代	柳	町	幸	夫	自平成 28 年 4 月 1 日 至平成 31 年 3 月 31 日
12	代	横	林	伸	_	自平成 31 年 4 月 1 日 至令和 4 年 3 月 31 日
13	代	髙	野	敏	治	自令和 4 年 4 月 1 日 ~ 現 在

歴代署長

◆戸倉上山田消防署

歴	代		氏	名		在職期間
初	代	森		保	美	自平成 15 年 9 月 1 日 至平成 16 年 3 月 31 日
2	代	近	藤	善善善	正	自平成 16 年 4 月 1 日 至平成 17 年 3 月 31 日
3	代	朝	倉	和	雄	自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 18 年 3 月 31 日
4	代	中	村	正	光	自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 19 年 3 月 31 日
5	代	中	村	正	行	自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 21 年 3 月 31 日
6	代	山	﨑		_	自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 22 年 3 月 31 日
7	代	国	山	勝	幸	自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 23 年 3 月 31 日
8	代	山	岸	今 朝	人	自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 24 年 3 月 31 日
9	代	藤	畄	雅	人	自平成 24 年 4 月 1 日 至平成 25 年 3 月 31 日
10	代	丸	山	敏	夫	自平成 25 年 4 月 1 日 至平成 26 年 3 月 31 日
11	代	古	Ш		正	自平成 26 年 4 月 1 日 至平成 28 年 3 月 31 日

12 代	丸	Щ	敏	夫	自平成 28 年 4 月 1 日
12 16	<i>></i> L	Н	再入	X	至平成 29 年 3 月 31 日
13 代	//\	出	正	幸	自平成 29 年 4 月 1 日
10 16	۸1,	Щ	т ∓	至平成 30 年 3 月 31 日	
14 代	横	林	伸	_	自平成 30 年 4 月 1 日
14 16	供	ተ	144		至平成 31 年 3 月 31 日
15 代	髙	野	敏	治	自平成 31 年 4 月 1 日
10 16	同	±ľ	英人	/ D	至令和 2 年 3 月 31 日
16 代	西	澤	保	徳	自令和 2 年 4 月 1 日
10 10	껄	/辛	不	7心	至令和 3 年 3 月 31 日
17 代	荒	井	精	_	自令和 3 年 4 月 1 日
11 16	兀	7	作目		至令和 4年 3月31日
18 代	西	澤	保	徳	自令和 4年 4月 1日
10 10	ប	/辛	I	I/ĽÁ	~ 現 在

◆更埴消防署

歴	代		氏	名		在職期間	
初	代	近	藤	善善	正	自平成 15 年 9 月 1 日	
נער	16	<i>V</i> L	が米		ш.	至平成 16 年 3 月 31 日	
2	代	中	村		潔	自平成 16 年 4 月 1 日	
	1 4	'	1,1	13 771	至平成 18 年 3 月 31 日		
3	代	北	澤		宏	自平成 18 年 4 月 1 日	
						至平成 20 年 3 月 31 日 自平成 20 年 4 月 1 日	
4	代	中	村	正	光	至平成 20 年 4 月 1 日	
	* 1.		1.0			自平成 21 年 4 月 1 日	
5	代	高	松	義	光	至平成 22 年 3 月 31 日	
0	/ 15	-1-	مادران			自平成 22 年 4 月 1 日	
6	代	山	﨑		_	至平成 23 年 3 月 31 日	
	/ <u> </u>	-114-	. 121	雅	人	自平成 23 年 4 月 1 日	
7	代	藤	岡			至平成 24 年 3 月 31 日	
8	件	代	宮	城	欣	司	自平成 24 年 4 月 1 日
0	16		力火	ЛA	μј	至平成 25 年 3 月 31 日	
9	代	久	保	広	康	自平成 25 年 4 月 1 日	
-	1 4					至平成 28 年 3 月 31 日	
10	代	髙	地	君	雄	自平成 28 年 4 月 1 日	
		1. 3			·-·-	至平成 29 年 3 月 31 日	
11	代	飯	島	豊	文	自平成 29 年 4 月 1 日 至平成 30 年 3 月 31 日	
						至平成 30 年 3 月 31 日 自平成 30 年 4 月 1 日	
12	代	髙	野	敏	治	至平成 31 年 3 月 31 日	
1.0	115	_		田女		自平成 31 年 4 月 1 日	
13	代	宮	尾	賢	_	至令和 3 年 3 月 31 日	
1.4	代	西	浬	/ 모	/ 插	自令和 3 年 4 月 1 日	
14	1 V		澤	保	徳	至令和 4年 3月31日	
15	代	臣	田	善善	彦	自令和 4年 4月 1日	
10	16	Щ			12	~ 現 在	

◆坂城消防署

歴代		氏	名		在職期間
加州	乖	В		勉	自平成 15 年 9 月 1 日
150 1 (飛	田		池	至平成 16 年 3 月 31 日
0 4	- I√	澤		宏	自平成 16 年 4 月 1 日
2 代	ᆚᆫ	/辛			至平成 18 年 3 月 31 日
3 代	Н	++		潔	自平成 18 年 4 月 1 日
5 1 6	4	个小		/杀	至平成 19 年 3 月 31 日

4	代	高	松	義	光	自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 21 年 3 月 31 日
						自平成 21 年 3 月 31 日
5	代	山	岸	今 朝	人	至平成 22 年 3 月 31 日
6	代	丸	Ш	隆	夫	自平成 22 年 4 月 1 日
0	1 4	\ -	Н	产生		至平成 24 年 3 月 31 日
7	代	久	保	広	康	自平成 24 年 4 月 1 日
•	16	\	木	Ш		至平成 25 年 3 月 31 日
8	代	—	+=1:	欣	司	自平成 25 年 4 月 1 日
0	16	宮	城			至平成 26 年 3 月 31 日
0	代	+	∔ıh	君	雄	自平成 26 年 4 月 1 日
9		髙	地			至平成 28 年 3 月 31 日
1.0	代	+	Ш		正	自平成 28 年 4 月 1 日
10		古				至平成 29 年 3 月 31 日
1.1	代	±±	-44	精	_	自平成 29 年 4 月 1 日
11		荒	井			至平成 31 年 3 月 31 日
1.0	代	代中	+4	₽V	_	自平成 31 年 4 月 1 日
12			村	賢	吾	至令和 2 年 3 月 31 日
1.0	代	代 山	ı. m	善善	彦	自令和 2 年 4 月 1 日
13			田			至令和 4 年 3 月 31 日
1.4	/15	/I> —		英	春	自令和 4 年 4 月 1 日
14	代	代田田	中			~ 現 在

消防団長

◆千曲市

氏	3	名	在職期間
# .	井治	∓⊓	自平成 15 年 9 月 1 日
元:	# 10	和	至平成 18 年 4 月 1 日
平山	田忠	红	自平成 18 年 4 月 2 日
јшј ј	四 心	11	至平成 20 年 4 月 1 日
	島港	_	自平成 20 年 4 月 2 日
心	可 /它		至平成 22 年 4 月 1 日
·宏 (田昌田	<u> 17</u>	自平成 22 年 4 月 2 日
- 43	—	+	至平成 24 年 4 月 1 日
百	健	_	自平成 24 年 4 月 2 日
1	烶		至平成 26 年 4 月 1 日
₩	口徹	1. #	自平成 26 年 4 月 2 日
拟		ル 性	至平成 28 年 4 月 1 日
 to •	井満	*	自平成 28 年 4 月 2 日
	开 啊	מ	至平成 30 年 4 月 1 日
	井 郁	7 白7	自平成 30 年 4 月 2 日
此。	7T 111)	띠	至令和 4年4月1日
岡	田	正	自令和 4年4月2日
lmj	lm) 121 TT	ш	~ 現 在

◆坂城町

氏 名		,]	在職期間	
÷	ılı	#	緷	自平成 14 年 4 月 2 日
曲	Щ	郊	1 J	至平成 16 年 4 月 1 日
+右	野入	峀	#	自平成 16 年 4 月 2 日
塩:	±)' /\	l 寸	=	至平成 18 年 4 月 1 日
L.	山	±		自平成 18 年 4 月 2 日
Л	щ			至平成 20 年 4 月 1 日
高	垤	進	亚	自平成 20 年 4 月 2 日
	们同	進		至平成 22 年 4 月 1 日
七	野	会 部	4 ₽	自平成 22 年 4 月 2 日
垣	±ľ	マヤ	1 🔨	至平成 24 年 4 月 1 日
壬	塚	丢	樹	自平成 24 年 4 月 2 日
7	少	75	139	至平成 26 年 4 月 1 日
‡\!\	*	去	幸 男	自平成 26 年 4 月 2 日
177	公 本 辛	=		至平成 28 年 4 月 1 日
111	島	소	泛	自平成 28 年 4 月 2 日
711	Щ	317	/	至平成 30 年 4 月 1 日
E	谷川	ıı	攸	自平成 30 年 4 月 2 日
区	台)	'		至令和 2年4月1日
/ls	小宮山	ılı	ė	自令和 2年4月2日
۸1,		4	水	至令和 4年4月1日
宁	下	壴	井	自令和 4年4月2日
	I.	百	+	~ 現 在

消防副団長

◆千曲市

氏	名	1	在職期間	E	£	名		在職期間
岡田		行	自平成 16 年 4 月 2 日	福	島	幸久		自平成 26 年 4 月 2 日
WJ D	الله الله	J J	至平成 18 年 4 月 1 日	т田	# 			至平成 28 年 4 月 1 日
臼 #	上 満		自平成 16 年 4 月 2 日	湯	井	化 ·	4	自平成 26 年 4 月 2 日
日 #	一间	芳	至平成 18 年 4 月 1 日	囫	기	龙	勉	至平成 28 年 4 月 1 日
渡島	:#		自平成 16 年 4 月 2 日	÷	压	E ¥	辰 美	自平成 27 年 4 月 2 日
渡り	港		至平成 18 年 4 月 1 日	宮	原	灰 天		至平成 29 年 4 月 1 日
é n	1 <i>h</i>	/= h	自平成 18 年 4 月 2 日	<u></u>	木	→ E	男	自平成 28 年 4 月 2 日
島田	入	敏	至平成 20 年 4 月 1 日	宮	森	文 男		至平成 30 年 4 月 1 日
- 1ν +	+ =	072	自平成 18 年 4 月 2 日	-1 -	#	郁 郎	7	自平成 28 年 4 月 2 日
北木	村 嘉 照	炽	至平成 21 年 4 月 1 日	此	武井		郎	至平成 30 年 4 月 1 日
横山	」 征	之	自平成 18 年 4 月 2 日	岡	⊞	π.	正	自平成 29 年 4 月 2 日
1英 1	ч ЛШ	~	至平成 22 年 4 月 1 日				т	至令和 3年 4月 1日
塚田	目	平	自平成 20 年 4 月 2 日	山	﨑	亜 成	Ž.	自平成 30 年 4 月 2 日
		•	至平成 22 年 4 月 1 日 自平成 21 年 4 月 2 日				•	至令和 2年4月1日 自平成30年4月2日
坂口	1 徹	雄	至平成 25 年 4 月 1 日	瀬	在	順一	-	至令和 2年 4月 1日
=		_	自平成 22 年 4 月 2 日	ф		幸 正	_	自令和 2年 4月 2日
亘	挺	_	至平成 24 年 4 月 1 日	中	村	幸正		至令和 4年 4月 1日
林	幸	彦	自平成 22 年 4 月 2 日	宮	原	雅彦	11.	自令和 2年 4月 2日
			至平成 24 年 4 月 1 日 自平成 24 年 4 月 2 日					至令和 4年4月1日 自令和 3年4月2日
藤湯	量 公	=	百千成 24 年 4 月 2 日 至平成 26 年 4 月 1 日	小	宮山	敦史	1	
宮ノ	、義	徳	自平成 24 年 4 月 2 日	古	嶋	尚人	ı	自令和 4年 4月 2日
当ノ	、 我	Tiū.	至平成 26 年 4 月 1 日	宮	屿	尚人	•	~ 現 在
西沿	影誠	_	自平成 25 年 4 月 2 日	久	保	益利		自令和 4年 4月 2日
			至平成 27 年 4 月 1 日	- •			11.7	~ 現 在

◆坂城町

及出了			
氏 名	在職期間	氏 名	在職期間
竹内 今朝通	自平成 14 年 4 月 2 日 至平成 16 年 4 月 1 日	今 井 正 人	自平成 26 年 4 月 2 日 至平成 28 年 4 月 1 日
塩入 今朝文	自平成 14 年 4 月 2 日 至平成 16 年 4 月 1 日	鈴 木 清	自平成 26 年 4 月 2 日 至平成 28 年 4 月 1 日
荒 井 一 郎	自平成 16 年 4 月 2 日 至平成 18 年 4 月 1 日	長谷川修	自平成 28 年 4 月 2 日 至平成 30 年 4 月 1 日
山 崎 勉	自平成 16 年 4 月 2 日 至平成 18 年 4 月 1 日	小 宮 山 泉	自平成 28 年 4 月 2 日 至平成 30 年 4 月 1 日
松本幸男	自平成 18 年 4 月 2 日 至平成 20 年 4 月 1 日	鈴 木 忠	自平成 30 年 4 月 2 日 至令和 2 年 4 月 1 日
川島金治	自平成 18 年 4 月 2 日 至平成 20 年 4 月 1 日	宮下喜幸	自平成 30 年 4 月 2 日 至令和 2 年 4 月 1 日
村 田 健 二	自平成 20 年 4 月 2 日 至平成 22 年 4 月 1 日	宮入健誠	自令和 2年4月2日 至令和4年4月1日
竹 内 敏 正	自平成 20 年 4 月 2 日 至平成 22 年 4 月 1 日	中嶋幸人	自令和 2年4月2日 至令和 4年4月1日
手 塚 秀 樹	自平成 22 年 4 月 2 日 至平成 24 年 4 月 1 日	池田美智康	自令和 4年 4月 2日 ~ 現 在
深井幸年	自平成 22 年 4 月 2 日 至平成 25 年 12 月 31 日	飯島裕一	自令和 4年4月2日 ~ 現 在
大 井 義 明	自平成 24 年 4 月 2 日 至平成 26 年 4 月 1 日		

千曲坂城危険物防火管理協会

◆会長

<u> </u>	<u> </u>				
		氏	名		在職期間
	址		白17	自平成 15 年 10 月 29 日	
	狄	/示	兀人	以	至平成 17 年 5 月 16 日
	4	*	ΙZŧ	-	自平成 17 年 5 月 16 日
	'呂'	4	1建	_	至平成 19 年 5 月 11 日
	Ħ	島	光	雄	自平成 19 年 5 月 11 日
	ш	퍼	兀 烱	丛王	至平成 29 年 5 月 17 日
	+rin	二字	=#	-	自平成 29 年 5 月 17 日
	州 净 課 -	_	~ 現 在		

◆副会長

/ 副云文					
	氏	名		在職期間	
宮	本	健	_	自平成 15 年 10 月 29 日	
	4	煡		至平成 17 年 5 月 16 日	
中	中 村 明	文	自平成 15 年 10 月 29 日		
丁	ፐΊ	977		至平成 17 年 5 月 16 日	
田	島	光	雄	自平成 17 年 5 月 16 日	
Щ	西	<i>)</i> L	丛 住	至平成 19 年 5 月 11 日	
若	林	俊	樹	自平成 17 年 5 月 16 日	
4	ባላኑ	反	们划	至平成 29 年 5 月 17 日	
藤	 藤 井 幹	幹	男	自平成 19 年 5 月 11 日	
乃 來	ग	早十	力	至平成 26 年 3 月 6 日	
柳	澤	謙	_	自平成 26 年 3 月 6 日	
יועד	/辛	献	_	至平成 29 年 5 月 17 日	
松	畄	行	久	自平成 29 年 5 月 17 日	
174	lmĵ	J J		至令和 2 年 4 月 11 日	
/J\	小 平	和 正	正	自平成 29 年 5 月 17 日	
۸,,	T	ኅ μ	ш	~ 現 在	
峯	*. †	村	崇	自令和 2 年 6 月 5 日	
拿	ሆነ		示	~ 現 在	

消防年報 2022 令和 4 年 9 月発行



発行:千曲坂城消防組合 〒389-0806 長野県千曲市大字磯部 1221 番地 TEL: 026-276-0119

FAX: 026-276-9119 E-mail: chikumasakaki@fdcs.or.jp